口首相箱根に宇垣陸相を訪問、原門の関係の関係の関係を表現を表現のである。

とて政府網は相當網波的態度に 楽曲を計 さねものがある

らう、殊に十八日都町から政府に際に苦しむ場合が生じて来るであ

数で事足るではないか

を開いて意見を交換す

不可能

師を移動さしめ南京よりも数率師 会長力は四十萬に遊すべく未曾有 の振智部脈を増振するあり、開語 - 1 会長力は四十萬に遊すべく未曾有

北方政府

組織焦慮

人心動搖を虞れ

総合を設に続ける、物質へは唇の

折角の八千萬圓の爬村職費、マ

南軍黄河を渡り

徳州も危し

こ」數日の戦局重大

財政上拒否

次の委員會には

おきは脳肿の無政府脱機は必ず

歌に記及して東れば政府も相當答 その歌門的意見と懇談に基づき深 を表示する。

戦局の中心

心は再び

内地へ なしたが十九 なしたが十九

隴海線方面に移る

四十萬の大軍對峙中

酒となった、南方便衣職の仕業と

▲神田純一氏(大連民政署長)

大觀小舊

は既報いて

で何れとも決定すべ

ふ精査委員會



各要項の分科委員 順序さ

八十四歳の久保田男最年長

二人歲餘

際観ならしめてゐること

とひやかし、海相は思はず苦笑し

雲行を睨む政府側

横波ない、その内容響響については、 となってあた薬管文については、 となってあた薬管文については、 を関生温に提出を要求すべき書類等については、 をのい容響質については、 を受くれば良い、 とののの経験である。 を受くれば良い、 然しこれは政府の説明を聞いた上 計畫の内容は如何なるものなその缺陷を補充し得とせば補

専門的に

深刻に政府を追及

政府ける對策を協

一、條約兵力量を以て果して國防 を完全ならしむるを得るや者し ら財部全権のこれに同意したる 理由 際を示していたくに大阪

理出 は荒井、田、水町の間委員がこれ、減合、久保田、財政計量については主として金子、 説明にして選だしく委員の不満を 事態行の打合せ出来た端髪を府の では、ためが、ため如く

は、 される歩鼠會においては 貞相、 無相より ままれる歩鼠會においては 貞相、 無相よりをれた () 一時より 関いているのがである。 文を () 大人の事である。 () 人人の事である。 () 大人の事である。 () 人人の事である。 () 人人 識れて

例を殴つて今回特に説明を員を加てよるるやうだが権所が従来の慣

奉答文問題の態度 ら推せば今後福府が政府に致し いものがあるので政府として極力加何なる態度に出づるやも態り解 ケ月 後に初めてそ 相居便つて意見を交換する

雅む響であると 地で観流歌劇な底度を 何なる疑惑をなすことが 政府に知ることに如 あつても

員質の説明なれば充分

| 大日午後職相官邸において井上

軍縮剩餘の使途

一面委員會後金子顧問は語る 結局は可決 金子委員語る

報除財滅の便路は減粉第一主義に 在るとの財政営局としての主張を なびといぶことに意見の一致を見 て散演した

減税が第一義的 文の内容質質さへ明かになれば 管ふ形式上の事は強ひて関ふめ 要はない

大連市変所では十九日午前九時から建設控派において豪事舎職会井の機会ではからのでは十九日午前九時か 出納檢査

の問題で政府を倒さうと十分暗 中飛繍をしてゐるやうであるが は色々と文句も付くであらう が結局可決されると思ふ

人)同上り版 赴き廿五日殿

もの大連民政場管内で十二名、 地球になつてある営め銀製薬の状勢 競球に支給されてある熔鉛が緩緩 一、 に魅み質かる優週法が醸ぜられた に動み質かる優週法が醸ぜられた

本が二代を変が、一代位で海がは、 をコポナと、彼らで聞いてある。 をコポナと、彼らで聞いてある。 をコポナと、彼らで聞いてある。 をコポナと、彼らで聞いてある。 をコポナと、彼らで聞いてある。 を別がってはあるものな政仲戦略 に登るものな政仲戦略 にい、 できまた何。 を別が、担ばなるまい、 できまた何。 を別が、 のがある。 のがながなが、 のがなが、 のが、 のがなが、 のが、 のがなが、 のが、 のが、 のがなが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 相を初めとして、幣原外相や時部でおります。 中田東信や金子子がその主婦 機に岩槻内閣時代は泉教清系で苦糖料であるがその内質相と外相は

りりも判つてみる、総い野歌にもめられた郷敵があるだけに大郷や 其端へ行くと時部海相は描いの論。相常用意はあらうといふものだ。 て風雷りも大分ひどかろうといふので何にかにつけ心配してゐるのは帯觀らしい。 判らず残にこれまでの経緯からし 既に初めて登院するだけに勝手は

◆…『東京特徴十九日神』 一覧の最振の上あたりにはムタム の無線にはないが空の一角、福 は時れか。 盛りか、この がこの一角、福 ではないが空の一角、福

ついて或物好きが手配線べをしたところに依ると一番長者は八十四

以上に見當をつけ策であるのが今 そこか

大局に目を狂ぐと大きく出てこれ 用郷の間はロトハカト 政府船をポットせしめてるる

學良氏訪問 孫傳芳氏

南丸で大連より際戦し直に英雄界。十八日午後一時四十分大阪商船至

學堂教員の

を しと財配されるのであるが十八日 しと財配されるのであるが十八日 の調告には此の慣例に依る相配が ないので政府域では多大の不変を ないので政府域では多大の不変を 街した、健衆の慣例によれば右通 傷相の三大臣の川脇を求める旨通 領観すると共に當日首相、外相、 出席拒絕 事務官の 満洲産業の調 左の如くである『単一を開き外足する物 關東州移民 査と

個別が高局より内閣に向けその冒個別が高局より内閣に向けその冒

食物は含いて第二回本食食の

が政府艦では福祉における御諮詢 実際金に関する規則の中には関係

記なくとも出席する事は崇安なしを何といふ係項があるので医令的

せる南京軍の一部は昨夜黄河を渡

胸襟を開き意見交換

の新規事業

一、拓務協會設立補助費 一、陽東縣鄉太移民灣航補 ô

京津線塗に不通

の京津緑道駅二十五號獲

た大部線記載き北道の柳様で時間 た大部線記載き北道の柳様で時間 た大部線記載がを渡り北道を開始し た大部線記載がを渡り北道を開始し

を生ずべく盗動自胃の射撃の酷出 い北方腱は大狼球してるる、河南 なの大車北上せば鮮州の守り支へ がの大車北上せば鮮州の守り支へ 要りが各方面より製造の法律が搬送を生ずべく盗動自間の財職の鑑出

京津攪亂の 陰謀發覺

食つては生きられぬる メブルと間違った青霞の志、匿を演奏官等映画を金のなる木のサ

笑つてすまカエログロの観燈時代また数へ明が一つ層へるなんて 票職主義者の谷峰潤一郎氏が「

今頭になってまだ大局より電船 総数に製成だなんで流石に乗の形 ▲ 大灣長春丸受取船員四十五名同本海頭道澄氏(帝大教授) 同上 ▲ 高欄仁一氏(粵電常務) 同上 ▲ 高欄仁一氏(粵電常務) 同上

しに、尚又髪を お下に白粉おと は今更申上でる メンソレータム 毒虫に で良く効くこと り後にこる

ある、徐順夫人子代子さんと佐藤 知己に愛り女饗は勿総代方面に刷 た

して行方不明で、同公司初め憂徹 原政府の手に機設されたま」音と で、同公司初め憂徹

不明の

安利號

ョツコリ歸る

ダーダイエヤ数様の名を取つ

佐藤春夫氏と結婚

久しき戀愛葛藤の苦み

から逃れ

石崎氏は淋しい旅へ

散々南軍に使はれて

備船料を貰つて矢鱈に感心

るとこの際遊覧な野野地を指定さ 無くなり他船に比較して指離の 無くなり他船に比較して指離の が脱船としては越だ迷惑な事であ

「東京十九日發電通」文壇の大家

本ので、アユー子さんは最にかいてを を ので、アユー子さんな腫りした。人は改め ので、アユー子さんな腫りした。人は改め になってに行き近く新夫婦にのいて佐 を になったも になったも

||性格的||に含は内 た線で、今度は佐郷君から た線で、今度は佐郷君から たがまの後は忘れ ともあったが其の後は忘れ ともあったが其の後は忘れ ともあったが其の後は忘れ

出際こるいられつ年 まはとるた話でた前 す後にかうがるこか

職の商水容易を読し盛ってあるの。 の商水容易を読し返ってあるの。 ないておいて海水溶中の大地館、 の成が親生徒の圧服正帽を結取し、 の成が親生徒の圧服正帽を結取し、 のでは、 はにおいて海水溶中の大地館、 中は後を はにおいて海水溶中の大地館、 中は後を

他上げするに決定九月一日か 新らたに規定料金のうちに加へら の動物する事となつた、更に今回

職等料、総定料、人院教等をは関する料、機業料、保険に関する制度をは関する制度を表現した。

大連港 の石林土砂等の運搬に従事する日本帆船は現在肖十郷に従事する日本帆船は現在肖十郷に現在肖十

が發見

炭探檢隊

つるあるので関東職業局一氷沖或は休戦中は今まで整省地を離師が住々層師類似の行 年増加の趨勢にあり、同帆船は起に同總會に於て最近接背。る)満縄附帶事業の發展と共に逐年のようで値下げされてる。有、残餘も同公司と屋備関係にあり、同帆船は起

ヤキロ、縦十キロで探燈廠のリ 地を設見したが、新壁地は縦二 地を設見したが、新壁地は縦二

一個五十銭以上▲洪令に一個五十銭以上▲洪令に

錢を二十五銭以上

あったのが二圓に一環方箋料は從來一

上▲外用薬一劑三十以上▲外服薬一日分以上▲内服薬一日分

は

5

む

け

さ濱町海岸

7

た事態も

原内は「腹いせに自殺を纏ったものである」に収容」同夜端のことで動職したのでその

朝日校チー

を

察料や藥價

處方箋料は反對に値上 大連醫師會が九月一日から

型愛病院、赤十字等は開業圏と一して決して高くない、大連際院して高くない、大連際院 申合せ十二時間會した、江野師會

と、パックがあつて相當の補助 を受けてあるから當然だといへ る、今回は値下げの範囲は極め て狭いがこれより値下げの輸地

溜り場のない

日本の帆船

大連帆船主同盟會から満鐵へ

繋留地の指定嘆願

専門に西解防波場内と定

本助教授《常陰山舎泉》に引奉され、五利五殿以下二十六名である。 た高野佐三郎蔵士は都合に佐り来。 連不可郷となり、ひいては計費されてるた同蔵士の側道監督のものであっ れてあた同蔵士の側道監督のものがであった。

三人組捕ふ 大格闘の末

撫順荒しの 顕書を却下して終った。これを以基さ、登職相成り難しとその場でのであるとなし、陽東應の意響に

つて 野人經際のダンスホールは脈の唇を却下して終った。 これを以 銀座の服部と同

然出現不可能なることが立置され

恥ぢ常に李昌光と鮮人名を使つるた。なほ伊藤は日本人なる事 あると深すら激して係能に語っいと知りつと常航を企てたものかされい」と云ふ電源にそくのかされい」と云ふ電源にそくのかされ の腕があると

作品 業者 かれ 日本 ではかけん名は連署をもつて水上 を まて左の意味の襲頭をなすところ あった、即ち同解船 変はめいく あった、即ち同解船 変はめいく かい 一次正二年以来従事してゐるもので ない 後来商 反罪の関係で命事

旅順野砲兵職家

電話九七家三 大通音》 青 大連樂命名 大連樂命名 細片三二

平安を破る 准決勝にて フオルスター



を受ける。 を必ずる。 でものはその限りでないと云ふ事と を受ける。 を必ずる。 を必ずる。 を必ずる。 を必ずる。 を必ずる。 を必ずる。 を必ずる。 を必ずる。 をでものはその限りでないと云ふ事と から殺人未遂 **産**見制限

必勝の意氣に燃ゆ

りさ入京す

八日午後六時三十分遊坂町派出

信害日を待ち職へてゐる 一合言日を待ち職へてゐる 一向言目を待ち職へてゐる

社交ダンス倶樂部の

願書にべ

へな!

大連署が營利を目的とすると



綿打直し等至極入念に御用承ります、大山道夜具の御手入季節で御座います洗張大山道

價品

賣

お徳用の品々豐富に取揃へて居ます夏物掉尾の見切賣出しで御座います 見切賣出 三越モス、鳴海紋、木セル袴 オル製品各種、レースペッチ

********** **蚁取線**

四時

一石 (W) (イン) が に 化けて イス (大) が 前 九時に 1 本人は千季断生 れの (変) を持つて (本人は千季断生 からを持つて (で) と (本) と (を持つて (で) と (を) が (で) と (を) が (で) と (を) が (で) と (を) が (で) と (で) が (で) と (で) が (で) と (で) が (で) が (で) と (で) が (で) が (で) と (で) が (で) **応者も傷ではないかと目下板闘中** 啞に化けて 主催の座談會を敷き 夏冬秋物物物 治世日 11 よく末月、浪速町二角 遼東百貨店へ進出のため 全商品品 特價品も は

中學生を装つた 海水浴場あら 自動車に潜伏中を 小崗子署刑事に捕はる 等を行ふ筈 五八六五電

内外敷物 漆器類 通通市品





張って居つ

踊る人生と千丈の紅懸

八月二十日から大日活で

讀者優待割引券

讀者優待割引券

踊る人生と千丈の紅戀

八月二十日から大日活で

階一四十錢

日

社

电新型效力面滿日廣告部專

用

(30)

無色で話しかけた。

想笑ひで迎へろのと、お葉がそちらをいそくと野

大製だぜの

が認かでない

を大楽にはためかせ、学を立つ響を大楽にはためかせ、学を立つ響楽である。 を大楽にはためかせ、学を立つ響楽を大楽にはためかせ、学を立つ響楽である。 を大楽にはためかせ、学を立つ響楽を大楽にはためかせ、学を立つ響楽である。 を大楽にはためかせ、学を立つ響楽を大楽にはためかせ、学を立つ響楽である。 を大楽にはためかせ、学を立つ響楽で大楽にはためかせ、学を立つ響楽である。 を大楽にはためかせ、学を立つ響楽で大楽にはためかせ、学を立つ響楽である。

観音党選手から職種池の呼へかった。 たり、耐足の指とと明確しては、一直に対しては、一直に対しては、一直に対しては、一直に対しまれては、一点に対しまれては、一点に対しまれては、一点に対しまれては、一点に対しまれては、一点に対しまれては、一点に対しまれている。 一点に対している。 一点に対している。 「一点に対している。 「一点に対している。」 「一点にはいる。」 「一点にはいる。」 「一点にはいる。」 「一点にはいる。」 「一点にはいる。」 「一点に はいかいない。 とうも的を動るのが目的でなく、いつもの歌歌があるのが目的でなく、いつもの歌歌歌から落ちたのや外れ矢を拾ふ矢返しら落ちたのや外れ矢を拾ふ矢返し 娘の皺出しが紅くテラくと艶に雪洞の灯の下、四つ遠ひに違ふ を 前たちがあんまり巧く遠げ極るん で、帯さんがたの機計ちですよ」 「やれく、お乗さんの助太刀で、 一部(木壁を遂げたわけかい」

風た潜きが遠入り込んできた。 「まア珍しい!お久し振り

らしかった。

るのか?自然とまばらになって 間のごった返す機能客もどこへ

女たちもきやりくと騒ぎ

ましまりられた客略は、一部でない。 を関係したものではクレイザーであるにもからはらず、適当がであるにもからはらず、適当であるにもからはらず、適当であるにもからはらず、適当では、というにはクレイザーである。 たが脚色したものである。此の映 能化で、ペンギャミン、タレイザッ の常り狂歌「パーレスク」の映 も良き書るしきものとしては愛し あぶ、スキッドとポニーが舞響に ステップを踏みつい、愛しさ、嬉 表したもの」内の選品である(大 変数が上であるから、 登数部の高い、 しかられない。 パフマウントが昨秋線 した映画が群を扱いてゐるものはない。 パフマウントが昨秋線 日活上映)

沙河口納京園 本紙融合 10年の元人日夜より常殿座出頭のマキノ作品「松竹梅女三男士」思学東一郎では十八日夜より常殿座出頭のマキノ作品「松竹梅女三男士」思学東一郎

でつかけると矢場の土脚、 対戦た ちと向ひ合ふやうに勝手にモン薬 に中弓を構へて引続った。 火はの側からお衆が撃撃をひ。 海 でござんすよの オホ……金的は でござんすのに!私がお相 と向ひ合より、 ・ さっと呼ばして完備!白羽の矢 さっと呼ばして完備!白羽の矢 さっと呼ばして完備!白羽の矢 ものとは思ひの がしているの形とは思ひの がしているのでである矢変し女の脈 はの映画に受ける最大の興味と を贈き。日に實験しく愉快。 それも例のブニーの身配であらり。 それも例のブニーの舞響のみでなく、 東前後に田舎町の三流舞館のかでなく、 東前後に田舎町の三流舞館のからこれも例のブニーを問一勝美しく愉快。 中歌付けて あるので、本場の アーマあるため一層 変しない トーキー であるため一層 変しめる ニカラーの舞魔町、晋々は

おい 大はの側からお乗が愛腐笑ひ。 できさせて頂きましやう」と、

ムナ

・・・・御鬼なさいよりへびしつと、隣返った

にまず弱つてゐる。 二人が矢縦を動せたモン黙に右 勝手に並んで、女の尻ばかり射雷 も外れて削りゐるのだ。 も外れて削りゐるのだ。

機能映画の一思想で

本願寺布教師田縣殿

ディ伊

第十五課」大連商業團

化畵映の一ユイヴレ名

水茶屋の掛脈、紅い毛髭が夕暗

ピアの大スター、ドロッシー、レロ、踊りが得意だ。其の他コロンで、踊りが得意だ。其の他コロンで、瞬時が得意だ。其の他コロン 1のスキッドは、かつてパーレスで戦はれた健あつて館に項である、道化師としてのうまさ、酸白なを順客に満野せしめるのが動が

石丸等々▲憧がれのスター

嬢ルロヤキ

大興公司主體日本コロムビアを育証後後で二十日夜大連キリスト教育年會館ホールで九月新譜コールで九月新譜コールで九月新譜コールで九月新譜コールで九月新譜コールで大連キリスト教育 月新譜演奏會 ・裏表の活生臺舞き多愁哀てしにかや華・ 面图 書 映作特社 バ 入面場色然天

行興大別特

では未だかつて本事映画にその比を を発生要録監督 出生を表する。 一世を表示する。 一生を表示する。 廖

!行興衆大夏銷!味の戀の水ダーンと繪錦

川崎弘子主演清水安監督 岐路に立ちて 宣傳映畵 型監督 かなうな思の たまへ

絹

大ラン座は窓人廿日より二の容の 大ラン座は窓人廿日より二の容の 大ラン座は窓人廿日より二の容の を上演するが其の主なる旭目は左 の如くである由 一、喜歌劇文化住宅 — 幕 二、喜歌劇文化住宅 — 幕 四、悲歌劇カルメン 二場 カルメン 二場 スズラン座 一の替上 別失さめ大便。解説・土生青見 分・怪・化物屋敷の青ダイヤ の・と・イヤー・フドー事件 ・マルホー

紙一田中楽三県作

海主 际

ル氏の正

十五日より 帝キネ特作三大映画公開原作 マイヤーヘルステルト 気が ベルビ

華麗な天然色の

ヴュウの舞臺

トーキー

の勝利をほこる

踊る人生」の魅惑

波須磨子 二額田六

日

0

大業局二拾錢開放 ・會大京的撰特粹集の劇喜と馬頭と談怪 二十錢 **辻村**

活日大

. 清田澤. 子京井櫻

秋冬向品

本場銘仙、純毛本セール、外多數

正札o半額投賣

澤山御座います。お早い方がお徳です

全店擧げて大棚さらへ此好機御見逃なく御來店・トッピに安いものが

磐城町田中屋男服

大連四中屋決算後の

自以

提供 紹縮 越後紹男羽尺地 平紹小紋着尺 緬小紋 値より安い三分の 紹丸帶外盛夏向品 越後明石上布 紹縮緬無地羽尺

九世世世世世 古濱小紋。西陣御召、羽二重丸帶

手敷料半減の

陳情を拒絕

大豆工業研究會 粕混保取扱改善協議

田校 医報の如く大豆工築配完」は十八四、南支各地の有力なる商人園體 (2) 大豆 協會設立に (3) 大豆 協會設立に (4) 大豆 (4) 大豆

繰綿消費高

が、エジブト 百七十七萬 一十二萬八千首等 五年上代 ・ 一十二萬八千首等 1 五年上代 ・ 一十二萬八千首等 1 五年上代 ・ 一十二萬八千首等 1 五年上代 ・ 一十二萬七十二百二十四 ・ 一十二萬七十十二百七十七五 ・ 一十二百七十七五 ・ 一十二百十二 ・ 一十二百七十七五 ・ 一十二百七十七五 ・ 一十二百十二 ・ 一十二 - 一十 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 -

るため近く殖民地震

相場の妙諦と

綿糸布取引の話

大連的信息與田千之氏談

◆:これを州内天日興語 現臓アルカリエ薬に貢献 と大なると共に州内、野島

(2) ビオフエルミン中の乳酸 関り侵良菌株であること 関り侵良菌株であること 関のほかに、腐内で のほかに、腐内で

オフェル

ンが奏効するのは

一時から第一回底更翻進者の連 を管製の原係を一査し最高の は各管製の原係を一査し最高。 は各管製の原係を一査し最高。 はなる情報の原係を一査し最高。 はなるでは、一次十九日午後 に上り、これも例

◆…奈落の底に落込んだ戯も最 近ボッ~と夢がふき出しロンド 近ボッ~と夢がふき出しロンド 銀の類勢挽回

II图IIO

明確なる理由に基さます (1) 腹機能を正常にし、腹

度况

の金池入高は二千八百餘周園に及れるが金線繁栄本月十八日までてゐるが金線繁栄本月十八日まで

陸關減稅撤廢

川內產鹽

则鹽が出來る

關東廳松田村守兩氏の研究完成

我國アルカリ工業に多大の貢献

オヴィン・コート十規・棉 ・マンコー 月月月月物・根 ・マンコー 月月月月か 根 ・マンコー 月月月月か 根 ・マンコー 月月月月か 根

標金

——相 ——七

たしる。は最初

二一十十九八 月月月月月月月

小兒下痢

消化不良 常習便秘



誌

夏を産す人の法と

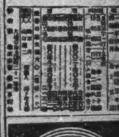
息郎

破

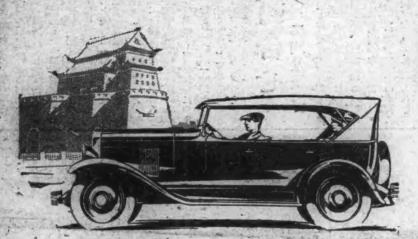
東

放婚









人之日本社

賃貸使用者に告く

賃貸し自動車の取扱者が自動車を購入する 場合普通之を以で利益囘収を豫想する投責 と考へる。此の見地から我社は下表の如き シボレー賃貸車の特色について御留意願ひ たいものである。

- ー・タキシーセダン・タキシータウンカ
- ー・旅行用タキシー
- ニ・七人乗り
- 三・外觀美麗
- 四·装飾装具完備
- 五・六シリンダーカ 六・六シリンダー速力
- 七・六シリンダーの平滑
- 八·最低值段
- 九・燃料及オイルの經濟
- 十·部分品低廉 これらの特色の一つ一つはシボレータキシ

ーを取扱ふ上に十分有利ならしめ現在の自 動車市場に大センセーションを與へるもの である。

日本ゼネラルモータース特約販賣店 大連市山縣通三三

遼東自動車公司



田畫伯・ユキ

破破

眞

一商業及貿易 一の支那人 一の大型

◆満洲の對外關係 ◆満洲の主要都市 ◆満洲の主要都市

亞 經 濟 調 查 局 四菊〇〇 頁版

學三○六一番

大連市北大山通十四番地

本博士序に日く

佐

先

著

八菊

二版〇門

或

電話三大七七番

廣 告 發寶所 を大で大 話・単記連 五市三市 一浪八紀 八明五町 電 話 阪日 屋文 號化 六四

東話 六 五 四 四 編

滿

H

說小篇長

水

店



鈴木梅太郎博士創製

九九

五一番番

本品は燐及カルチウムの有機性化合物に して神経衰弱、結核性疾患、妊婦、授乳 **始等に適用せらる**

粉末、鈴州、緑磯州あり――説明書進呈





は び南京軍の毛でに落ちた、初め蔣 ではりといふ肚であった、果然一世 がよっては同地方を決撃してきる際 がよっては同地方を決撃してきる際 がよっては同地方を決撃してきる際 がよっては同地方を決撃してきる際 がよっては同地方を決撃してきる際 がよっては同地方を決撃してきる際 がよっては同地方を決撃してきる際 がまった、果然一世 を見れた

囘奪南 響影

に復歸

遊氏の作職變更

開戦當時の形勢

■山西家 を派すべく除價なきに至った。即 が占領した ち 第一、左右兩帳のも多に至った。即

り成立すまじく見えた北平小府第一、左右開業の内部抗事に依

關係閣僚の對策協議

主張反駁

如く述べ井上戦相の主張を反駁し土前職相は金融験戦戦師につき左の土前職相は金融験戦戦師につき左の

たら明年一月一日優選捌・英貨 山東における南北町の欧沢を見てく述べ井上城相の主張を反駁し にご命し故國の更ら行く形勢課態・前職相は金解禁地難につき左の 取扱宗話氏は一年有半に亘り當地前職相は金解禁地難につき左の 取扱宗話氏は一年有半に亘り當地前職相は金解禁地難につき左の 取扱宗話氏は一年有半に亘り當地

膠湾線の晋軍

破格の 普及版

部數に限りあり即刻お申込み下 5

【東京十九日愛電通】本日左の加 会職定官の決定を見た 陸軍大将 奈良 武文 正州位子尉 伊東二郎丸 【東京十九日發電涌】本日の欧誠 軍政務求官 網口 度亮

(京被物像十八・設) 朝鮮銀行第一八、五:三山でり郷左の如し 正貨準備競行平均高 別末銀行祭設行高。 図書銀行祭設行高。 図書銀行祭設行高。 図書銀行祭設行高。 図書銀行祭設行高。 の四五、四六五、八二〇 図書銀行祭設行高。 大、五:三山でり郷左の如し 正貨準備設・平均高 四五、四六五、八二〇 図書、銀行祭設行高。

議定官任命

派の代表兩氏 張學良氏訪問 孫傳芳氏が下打合せ 植の住に営れる質線節氏は左の如 ぜんとするもの、如く各方面と折っていれて各方面と折っています。

張宗昌氏と打合

用を受したから恐らく常分 用をでも確いてあると に指示を傾くはに、は、 一に指示を傾くは、ころによれば精玉渓 に指示を傾くは、ころによれば精玉渓 を動するところによれば精玉渓 を動するところによれば精玉渓 を動きを見したから恐らく常分 での時間を失したから恐らく常分 であると

近く別府を引揚げ

乘出すか

青州まで進撃す 本はその歌との音がという。 大の歌とに登山を楽歌してもる。 大の歌とに登山を楽歌してもる。 大の歌とに登山を楽歌してもる。 大の歌とに登山を楽歌してもる。 大の歌とに登山を楽歌してもる。 大の歌とに登山を楽歌してもない。 本はその歌とを置き非常な成蹊を歌してもる。 大きを指導してあるが日本との歌とがはいる。 大きを指導してあるが日本との歌とない。 大きない。 大きいい。 大きない。 大きいい。 大きない。 大きいい。 大きい。 大きい。 大きい。 大きいい。 大きいい。 大きいい。 大きいい。 大きいい。 大きいい。 大きい。 大きい。 大きいい。 大きい、 大きいい。 大きいい。 大きいい。 大きい。 大きい。 大きい。 大きい。 大きい。 大きいい。 大きいい。 大きいい。 大きい。 大き

貔子窩鹽田

內地稻作豊作

司令部は濰縣に移る

韓、李聯合軍は

期の不五三四六後株 米の申の5000

約五時間に三つ 一権い哉、支那の前途 するのは火を踏るより するのは火を踏るより

危い哉支那

憂ふべき内観

矿

說

に茂口首相、

失業者

の延人員

三千萬人を救ふ

震漁村振興資金で

り支那戦局の報告ありて正平散記の用意あり、と報告と報告し幣原外相よの用意あり、と報告し幣原外相よの用意あり、と報告し幣原外相より

質問を行ふ豫定

 當日は飛口首相、幣原外相、財部 るが、艦府機は常日は午後六時頃
 「東京十九日海電通」継府の第二 郷通顕木を詳細に設明するので、 行を膨る後定である
 【東京十九日海電通』継府の第二 郷過顕木を詳細に設明するので、 行を膨る後定である 居残り閣議で

打合せ

軍部成行を注目

計畫の前途を憂慮して

前日掘府精査委員會の結果二十と報告したる後町田農相よりと開き、「東京十九日致電通」本日の定例 一三日の第二回委員會には首相、「東京十九日致電通」本日の定例 三日の第二回委員會には首相、「東京十九日致電通」本日の定例 三日の第二回委員會には首相、

近く

樞府側の態度は 慎重にして嚴肅

代表として張夢良氏と暫見先づに昨夜天準で無順汚氏と暫見先づで無順汚氏が北方正式 山東省政府

に内命を受けてゐると

政友會側の形勢觀測

とに決し政府はその上で成立

張宗昌氏再び

近く濟南に復歸

展野軍の近く瞬間するのは事實 ・ ところ南北南派から引張風の ・ ところ南北南派から引張風の ・ ところ南北南派から引張風の ・ とに事情の許さゆところ故い ・ とは事情の許さゆところ故い ・ とは事情とまっ費は暇かに提 供せられ将軍は再び山東の一角 に投ずるにせよっ費は暇かに提 には乗し重きをなすの日も遠く はあるまいと信ずる「寫眞は張 とはあるまいと信ずる「寫眞は張

歐米の教育傾向

青年の指導に努力 宮崎機鬪學校敎授歸朝談

後 場 出來不申

委員會

官有財產整理

新るしいといふ▲動行者は大い 書のの標底者は特に概考な生命

調達方法

共匪猛襲

通城路落に瀕す

武漢の脅威加はる

配してゐたが、全部管理一され近く開題のはずである

魯大公司資金

正秋のが歌、不思報がある食像し に秋のが歌、不思報がある食像し

其の二百

・機・風音の家紙工型を のが二三素に減らすと のが二三素に減らすと

勝場のもは歌いな見ると、 はなる、後順司合語を見ると、 はなる、後順司合語を見ると、 はなる、後順司合語を見過げる、 では がは がない がい?ヤレ財都総を是際に取ら を がありませんか?ヤレ財都総を是際に取ら がありませんがらう。 では がいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる

いつた工会っ

明の下町からあのあたり一部に目 のて最近まで七日町殴りの手機能

此の不説時代に光かに日

五して他

佐世の銀子府司会長官鳥が中将は佐世の銀子府司会長官鳥が中将は下を覧が、大田午前十一時四十分音楽率へ十八日午前十一時四十分音楽率

●森鳥奉大領事へ

群人問題打合せ

吉林總領事

三手入場式(下)

職物の花谷少佐は家族同伴十八日奈岡中佐の様任として特別機関に

花谷少佐着任

十日までよある尙沿線受験者には サ六、七の兩日顧書締切り九月二 サ六、七の兩日顧書締切り九月二 一十二、七の兩日顧書締切り九月二 一十二、七の兩日顧書締切り九月二

無職者年職分職就抗競技の呼物域が野球災勝戰は十八日中壁グラウンドにおいて森山、村上南氏審判の下に中部戦西部戦が行まれ、六

率天地方再務が等務係まで 健されるが希望者は五十銭 の検討、期日の機能氏、演 午後三時四十八分官民多数の田辺一へを受けて無低した。

屯步兵第三十三聯統

が、中部七十裏に好機來り一 をかり飛ばし一擧四點を得形勢全 をかり飛ばし一擧四點を得形勢全 戦を渡む二死滅壘の時間田木壘は つたが、中部七十裏に紆機來り一

四、五の雨日會場前回演館圏東北帝大教授河 事になり目下 金谷部長に燈 館一製を内職悪前に贈る 衆中である

で十八日金一封を率の香典返しに費困者

川上守備隊長

-八日着任

闘朝の途十八

新低略上機械守備職長は十八日十一時列車にて養低、瞬頭には築局大長、大堰脈御郷長、中島鷲製御大長、大堰熊御郷長、中島鷲製御大長、大堰熊御郷長、中島鷲製御大長、大野県の地を護長等官氏多数の 間層中央事務所前体留場中間分院 の如し 十八日午前九時十五分頃永安泰院 され i 極路を枕に

会長を取然全新義州軍野球職は十七日午後四時十分より西公職球場に於いて能本(球)武唐人婦)解 に於いて能本(球)武唐人婦)解 に於いて能本(球)武唐人婦)解

西港の

田言語

3

前途は悲觀

しない

新聞人の自重を切望する

や見込みが無い……と早い話が、 かやつて見たいと思つたがこれぢ

の砂膜ところか、寂れるやうに郷郷へ来なくなりませり、これでは郷嶺

を知ってある在代者でさへ此有機 を知ってある在代者でさへ此有機 を知ってある在代者でさへ此有機 を知ってある在代者でさへ此有機 を知ってある在代者でさへ此有機 がありませんか、現に事情 がありませんか、現に事情

本とい野悟を以て、寂れ行く線 ・ 沈み行く人の意気をダンと ・ 動徳と真ひたいものです、最 引縮めて真ひたいものです、最 引線的をつけ新しい天地を新く でく表つて行くのでは無からう かと思ひます

居盆民會長

紀藤義也氏

那場と言い

十七日西公園の球場で を 新義州の追撃成ら

○訴艇を型地或ひは壁地と呼ぶの の存むを踏した日麓戦跡たるや、関 めである。而も其戦跡たるや、関 たされてゐるからである しい勝利を記念するない戦略に充 戦跡の宣傳 旅順 神にも比すべき大肥気神である」 ・ と遊慢したのであった と遊慢したのであった と遊慢したのであった ・ 海滑に ・ 海滑に ・ 海滑に ・ 海滑に ・ 海滑に ・ 海滑に ・ 大肥気神である」 み

視察團

0

ために

奉

天

戰蹟名所案內所

(可認物便鄰種三第)

時に、旅職の際跡を観た彼雩記者の作年滅後が米國記者感を招いた

個民的観測を呼び起すべき

展の際を列車

い。 ・ 関は ・ は いれかけた 戦である、併し若い 選 ・ 野者の ・ に知らせる方説を取り、見願者の ・ に知らせる方説を取り、見願者の に知らせる方説を取り、見願者の に知らせる方説を取り、見願者の

新、三者兄退▲長、一 新、PH宗木三端間安 一次のバントに二進小野中 一川三側で死ぬ間に高田 一川三側で死ぬ間に高田 一川三側で死ぬ間に高田

國調講習會 長春州郷上一事になってるると

の職物館が鑑された

十八の明日間野 一査

な明館は百も近 市常事者は戦跡

旅艇の欧野戦の最初には物心も付地の人達は戦後に生れた人若ぐは

人にこれを保有すべきは

ででは、 「のでは、 ででは、 ででいる。 ででい。 ででいる。 ででい。 ででいる。 ででいる。

安奉線庭球大會

安東軍、本溪湖A組に惜敗す

でヴェルダンにも米國の版立記念 間は酸酸の極「拡戦は日本にとつ に戦は日本にとつ **巻機闕長 十七日無順よ** 十七日過率釜 十八日長 ○米人にして尚且斯くの如し、記事したる場合。これに敷信する感動なしに居られる皆はない。 の世界人にして旅順の解除を見まれる皆はない。 の一般なりに居られる皆はない。 の一般なり、記述の一般なり、記述の一般なり、記述の一般なり、記述の一般による。 と何處で飲んだか泥解したのでは知り、と何處で飲んだか泥解したのです。

題る大切であり、小にしては旅戦と

(き)と判明、關係者に母渡した

派出所で

口論中急死

歌されたが、田場テームは歌いたが、田場テームは歌いたが、田場テームは歌いたが、田場テームは歌いたが、田場テームは歌いたが歌歌を東テームは歌いたが歌歌を東テームは歌いた、常日の歌れた、常日の歌れた。

〇福

一 e 職

▲率天磯島町十六番地吉田方在郷軍人會率天処島町十六番地在郷軍人會

東縣殖產課長

の多窓に対らず左即へ申込まれた歌を際である信観経帯弱者は人歌をないに聴まれて、

▲第天蝸牛町八番地市田方在郷軍 大會西が曾事務取扱所 大會西が曾事務取扱所 がお

▲本目大阪小語校長

の便

ŋ

民會長に野ロ氏

評議員會で推薦す

午後十時五十分預安率線で朝鮮に をは禁島總領事館を助心、午前は溝響 をは禁島總領事館を助心、午前は溝響

市内奏町南部佐太郎氏は十七日夜 市内奏町南部佐太郎氏は十七日夜 では、 一大時から九時迄の間に於て自宅不 で中トランク外敷監價格三百餘剛

市内炎町育市 (名三時から) 16を開催し長春に於て開催の合同題につき協議する處あつた は同地本検番で総抜を稼薬中自己
の遊馬費:常てるため数回に宜り
て交辨ふべき遊興費:十一に支持ふべき遊興費日十八回五十一に支持。本き遊興費日十八回五十一に支持をでしめたので坂井田はそんに負債をしめたので坂井田はその後再三催促するも返済せめのみか昨年夏姿を晦し奉天柳町東料理はその後再三催促するも返済せめのみかに当時を取り出した。

戦山襲線部の職制改革は十

製鐵所員異

本第二回 新、三者凡退▲川上三 一次第二回 新、三者凡退▲川上三 一級、山根四球川上三邊原戸第一 一級、山根四球川上三邊原戸第一 一級、山根四球川上三邊原戸第一 一級・バントとて川上生邊原戸第一 一級・バントとで川上生邊原戸第一 一級・バントとで川上生邊原戸第一 一級・バントとで川上生邊原戸第一 一級・バントとで川上生

中部青年團捷

分團對抗野球決勝戰

が進行中、身なり小綺麗な 岳風子演奏會 長深山達蔵△動力水道工選舗工場長古江茂橋△ル選舗工場長古江茂橋△ル

は守備隊を間の高め午後三十分より演響館におい

査に依り古城子へが、Piを設けた、収職への総集権役職でしまったがプレーキをかけても及ばず首は切職されたを設けた、収職への総集権役職がある。 三十分より演器館において等務が跳の後機にて十九日午 慶能管策奏會を催し廿一 子温泉で演奏すると

本第三回 新、金中町安打せしも ・ 一年を開発に死し高出二和本長、 ・ 一年を開発に死し高出二和本長、 ・ 一方の支那人は市内日本標面十 ・ 一方の支那人は市内日本原面十 ・ 一方の支那人は市内日本原本

洪水被害激甚

管内の溺死者千八百名に達す

邦人損害は三萬元見當

石

公安局總出動で 支那街の大恐慌

南闕において四百名、西屬においの見込である

勝カップと問覧が援與され散會し 地事コート開き

九日舉行 した 岳風氏吟唱會

卅日遼陽座にて

慰安映畵會

地の聊食を選げ富麗書こ記を、ほ常市に於ける人力率と馬車戯は他の聊を選げる人力率と馬車戯は他の事を表現した。 車馬賃値下 公主嶺 機関国公塾上競技大能。時間 強関国公塾上競技大能。時間 等を以て三度び聯校を掘った出場 等を以て三度び聯校を掘った出場 等を以て三度び聯校を掘った出場 では官民有志教育名出班へ機たを では官民有志教育名出班へ機たを では官民有志教育名出班へ機たを では官民有志教育名出班へ機たを では官民有志教育名出班へ機たを では官民有志教育名出班へ機たを

値下航行を申合せ十六日附款緊急 を続、サイダー一本州銀を廿三銭に 本ピールー本従来六十銭を廿三銭に でいた。 でいた。

麥酒ごサイグ

機よく人くをかん。 の仇を長端で対したの、本の人はどうかの人はどうかの人はどうかの人はどうか知りたねやうにお歌を信じて来来を一個などでは緩慢に出していましたが、事實語はしてわません。 他の都に出していません。 他の都に出していません。 からは後に出していません。 神経の本のです、緩慢はしているのです。 機関はしているのです。 機関はしているのです。 機関はしているのです。 機関はしているのです。 機関はしているのです。 機関はしているのです。 機関はしているのです。 機関はしているのです。 機関は、 本の方式によっているのです。 機関は、 本の方式によっているのです。 他の後によっているのです。 他の後によっているのです。 他の後によっているのです。 他の後によっている。 はないるのです。 他の後によっているのです。 他の後によっているのです。 他の後によっているのです。 他の後によっているのです。 他の後によっているのです。 他の後によっているのです。 他の後によっているのです。 他の後によっているのでは、 はいました。 はいました。

優勝旗

紅旗山に馬賊團現る 本 りと、罹災民は緩水警療込み来り 其他在住民の被害合計大洋三萬元 「大事に大十年来の大洪水にして機 の競夷によれば鉱脈管内を両じて の競夷によれば鉱脈管内を両じて 一手八百人、家屋全滅せる もの市内だけでも六千餘間房子に 等し、村窓の被害は目下脈で中な りし、緩外存住者は殆ど被害を受 がよっているのはたの如し 一手、管派門所、小早川正登氏方 「以上全越、柳瀬佐市氏、高畑、 等と、では、管本ではたの如し 一手、では、管本では、一手、一手、 一手、 一等、 一手、 一手、 一等、 一手、 一手、 一手、 一手、 一方、 一等、 一手、 一等、 一等 一等、 一等、 一等、 一等、 一等、 一等。 一等、 一等、

優勝盃は三宅組 庭球選手權大會了る

し十五時二十五分發列車にて北行五分へ際海軍用地及び米職を観察を観察を開発している。

た 勝した優勝殿被響試合を催した 一般的音域に建筑を乗れ、過 を 時から同所前においてコート閉き を はいいは、 を はいいでコート閉き を はいいでコート閉き を はいでコート閉き を はいでコート閉き

十八日朝候家油房に大十名の馬城 側で有力なるが城壁に百名の兵を 側で有力なるが城壁が出場して居るとの が事態らしく、十八日午後大 ちのが事態らしく、十八日午後大 大名の馬城が出はれたと云ふ急報 大名の馬城が出はれたと云ふ急報 大名の馬城が出はれたと云ふ急報

新低機嫌熱部派職長今井清氏は十 新低機嫌熱部派職長今井清氏は十 か 勝列車にて 龍民

今井旅團長

会で非常に概念の成績であつたと 者三十名、未放前十三名 部四十三 名で非常に概念の成績であつたと

簡閱點呼好成績

休館すると 公主資湯婦園書館は帰答のため 圖書館休館

解下各村窓には肥誠の被黙日本領 として拉致し、十七日午前四 時学どろには新市概事方四里の はり人質六名を拉致談走し、なほ はり人質六名を拉致談走し、なほ はり人質六名を拉致談走し、なほ はり、日本 はの長男を

を拉致す 各所で人質

郷立守衛縣司令部高級職官山田氏 の後低として第一師艦職能等田少佐は十七日十一時五十一分曹操等田少佐は十七日十一時五十一分曹操等田少

馬賊跳梁

一十九時五十五分常鵬紹列車にて無 十九時五十五分常鵬紹列車にて無 があって、 の出現へがあっ 幸田副官着任

で際雨英他は別に規定せず起監せて際雨英他は別に規定せず起監せて際雨英他は別に規定せず起監け、長騰賦否能部、農業學校方面は片兵騰賦否能部、農業學校方面は片

兵職監査監部、影響解校方面は日政定の事場質は市内片道五銭、路

馬賊に大警戒 練軍營から討伐隊出動 P

有生に関する件▲規律に関する件。本様に関する件。本様に関する件。本様に関する件。本様に関する件。本様は、

から成る層約曹を領領から便するとも十里 → 十八日各所歷誌着任挨拶

が組みの欄となつてゐる。

有する社員のみなりしがほめ人命 には損害なかりしも、第三回の沈 を生じたる事は同情に堪へない があります。第三回の沈

H

でなる山東高館附近に遊迎して居 総なる汽船に衝突事件が大選の手 総なる汽船に衝突事件が大選の手

遭難船客の

注意

(F)

大連港水先組合長

一業界

の貢獻者

(E)

進路で であった、 併して 世間 でもの など、 一般 が と を であった、 併して 世間 であった、 併して 世間 であった、 併して 社 に で は なか の 活路を 發見 せんとする 能 で なった、 共 場 に 数す で あった、 共 場 に 数す で な に 数 で な で 、 変 が な に 数 で な で 、 変 が な に 数 で な で 、 変 が な と で と な で 、 変 が か と で ま 変 に 数 で な と で 、 変 が か と 変 が と な か と 変 が か と 変 が か と 変 が か と 変 が か と 変 が か と 変 が か と 変 が か と 変 が か と 変 が か と 変 が 故向井君に闘する追憶の數々

職化させたりしたのである 職化させたりしたのである。 大澤の本の必要が、大連移轉後の 地で、大連移轉後の 地で、大連移轉後の が、立退きの必要が、立退きの必要が、立退きの必要が、立退を が、立退きの必要が、立退きの必要が、立退を が、立退きの必要が、ない。

一しかも酔いどれのやうに定かたらぬ。その脱れた愛音ほそこに何かしら物易ならの出来事が近づきつくまる事を示してゐる。 人々は互につたぎ合つてるた手と手に力を入れると、類き合つてるた手

合理的な手當で治る

自分で治すことも可能である必ずしも切除や擦灼によらず

□症狀の惡化を防げ□治療上に必要な點

ですか、途中で出合ひはしません 調き合つて、貴方は向ふからお出でになつたん

剝がれた假面云

せんよの刑事たちも二三 久造

痔疾の因は不攝生と油斷

夏

0

削

撰標商群堂新

橫江

M

職婦のほぼ笑みさへもがシカヤに には で 少しだと には で か 毎日の一 [[] で 数 し 如 何 には で り 少 し だ と には で り し で と には で り か と か シカヤ に を見るに至ったのであるとするものなり、配かも先を関り、近く大通海移線が上研究者

を危険が止税完合」の開催 、近く大通海務協会主催 のなり、耐かも危險の感

型もついたから今後は確に戸口 共に増加する事と樂しみにして ある、電話加入者は一時六十に 足の現在四十七口であるが六十 に戻い事はだ程困難であるまい に戻い事はだ程困難であるまい に戻い事はだ程困難であるまい に成係から郵便貯金の方は七月 い関係から郵便貯金の方は七月 そつと様の方へ身をよせた。

「いや、健は知らんの健もあれ、楽して何人であるか、それを 今さつき類がついて此方へや が、楽して何人であるか、それを 今さつき類がついて此方へや が、楽して何人であるか、それを 今さつき類がついて此方へや か、楽して何人であるか、それを 今さつき類がついて此方へや かい 見して しょうしょう かい 知ると、後又はきつと身を壁でし 水たのだが……然し、おかし かっと しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう はっしょう しょう はっしょう はんしょう はっしょう はっしょく はっしょう はっしょう はっしょく はっしょく はっしょく は

この隧道へ逃げこんだのなで合ふ響だが……」

の道は一

たっ電音は次第ネ々に近づいて来たっ電音は次第ネ々に近づいて来して何人であるか、それをいるというではいっている。

訪ねて

機鎖支局

新臺子を

かたまりの人人の前をも、何も彩がたまりの人人の前をも、何も彩でもの余ができ過ぎやうとする。 といふ風がきこえた。

く、突がとして愛病する

る英

方を管下一般に歌範し之に從はざる者は現大単五元の能金に提出さる者は現大単五元の能金に関する事とした本語嫉歌三豐咸地方では 最近マラリヤ患者が多く男子の概と 者は婦人に駅行すると会治すると 者は婦人に駅行すると会治すると 婦女子はいづれる難ひ上つて居り 現る機能が呼止めたのである。 現る機能が呼止めたのである。

退りをするのが

加はつて、

そこで蛭田松平も授素は

を引返の中へ

東になった。成程途中何間にも、はって、今やって来た道を引返

が最初形びこんだ。あのお象の殺

校道はない。

が感じられた。 が感じられた。

事にしやうの君たちも從

いて來絵

にいることは様で多くは極めて徐々にいることは様で多くは極めて徐々に対けに魅い時には苦痛もなく注意である。それにはあるなどは変ななどはないない。

ですが……」

ちも光分校道を氣をつけ

來たの

股 (主 物) (主 物) (主 物)

社會名合置玉 元 要發

町仙戸繼續本日京祭

□舌痛を忍ぶ要なし

人達にも繰り知られて居なからりと思ふ、これには特急列車の影響が多い、今後は最終百八十五人であるが、機備整理の影響が多い、今後は最上の対象子在住邦人は四十四段在の新書子在住邦人は四十四段をあるが、機備整理の影響が多い。

ら洩れた。 「あなたは蛭田檄事ではありませ 異様な時びが人々の日か

日 しく順をでる人と砂糖させなが、 一 電話だ?」 「離だ?」

「おや、混子さんがるな

てもよい位で他は全く別な際はることもある、特別の大部分は

首院 表通

洋脈類

どうして比略

~ 家島氏ところです。 使一人で

がある木」

江木さんの髪煙家であること

江木さんの髪煙家であること

は有名だが、からいふ風に至っ

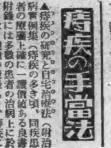
て凝り性、としてなかく一の粋

人だ。小唄で来い、種球で来い

煙味のない潰口さんとは大分遠 ながら、大郷にその男の方へ向けたがら、大郷にその男の方へ向けた

85三筋たれてるるのだ。

ふと牛松が瀬づいたやうに明ん 逃走したのだらうか。が、その時







人の時

さつばりと上布の浴衣に高換へさつばりと上布の浴衣に高換へら、悠然と陳綾間に現いれた。
「今夜はとても暑いな……」
といひながら業者な竜椅子に腰を離す。全く、その夜はジョく

横顔を描く 鰥に蛆の湧かぬ江▲鐵相 (六)

江木さんは、いかなる場合で を決して大きな要性差のによる。 原型大臣の神本だ。 原型大臣の神本だ。 原型大臣の神本だ。 のに暴健でない代かに、全で官 原型大臣の神本だ。 一個五十級也」昇絵の辞令を た。 一個五十級也」昇絵の辞令を にまた典型的か獨裁家ら 同時にまた典型的か獨裁家ら 同時にまた典型的か獨裁家ら

ではないらしい。例の不要は をは至極明瞭に対は流石の資悪者も郷々 になり屋幣院を利用して兜んだ田 になり屋幣院を利用して兜んだ田 になり屋幣院を利用して兜んだ田 のイン・ザ・ネームズ関節の黒藜 が、今度

で来やしませんでしたか」 人々は不楽の離を見合は 及しても千家郷は風をく

ておく郷田樹事ぢやないか、どう なんてゐる部屋へ出て來た。 をこには報告によつて、警視総 「あ」、徳宏殿、此處へ能か逃げ

□初の手當を怠るな

選後評



とれ、等に出ことを関い、「原語」となって、 のが経過では、 ののが経過では、 のののでは、 といいがでは、 ののでは、 といいがでは、 といいがでは、 といいがでは、 といいがでは、 といいがでは、 といいのでは、 ののでが、 といいのでは、 ののでは、 ののでが、 といいのでは、 ののでが、 といいのでは、 ののでが、 といいのでは、 ののでが、 といいのでは、 ののでが、 といいのでは、 といいのでものが、 といいのでものが、 といいのでものでものが、 といいのでものでものが、 といいのでものでものが、 といいのでものでものが、 といいのでものでものが、 といいのでものでものが、 といいのでものでものが、 といいのでもので、 といいのでものが、 といいのでは、 といいいのでは、 といいいのでは、 といいいのでは、 といいいい 躍を動し足袋の いってスフレックベ開いた シャンコ 福助足袋行進曲 當選級」 阪中ゆかり

省きそふの シャンデリ スファル

神戸市英町五丁目 東京市浅草區神吉町四十九 東京市浅草區神吉町四十九 東京市浅草區神吉町四十九

さげた包みの 家庭足袋の 家庭足袋の

長平丘中栗古都宮坂夏牧石大近宮楠三石保古 原雅外崎本木。島內藤本源條州坂野 白樂川白 三 政 之政收太人 也干勝雨茂二三健兆雄勇助治二郎を

臨福助足災行進曲决る 當選發表

應素競數 七五三四篇

阪中ゆかり 殿 尼崎市外小田村金樂寺西福寺二。

氏作

(賞金十圓)

殿

選外佳作(二十名、置時計一個宛) 東京市本所區橫綱町同愛病院

▲當選 (賞金五十圓)

三根服科醫院 米穀商 ② 志摩洋行 多少に拘らず御用命願上ます

電話の記念番

軟坐膏藥

優品良質

自







渴病

テンテイド イントの品質 00 イン

注意を拂ひ、同時に又要品に劉 の價格で最も適して居ります ては周到なる試験を行つ

ありますので ペイント

に剝脱せない事を保護致し ます、凡ての建築材料店に

短命者を含んであるので

てゐる家庭に生れた人間の多数に

年となってはゐるが然しこの高命に四九、四七年女子は五三、七一

国の家屋を庭所に見ることが出来る、そして最近では建築物に寫を利用することは近代的 国の家屋を庭所に見ることが出来る、そして最近では建築物に寫を利用することは近代的 国の家屋を庭所に見ることが出来る、そして最近では建築物に寫を利用することは近代的 国の家屋を庭所に見ることが出来る、そして最近では建築物に寫を利用することは近代的 国の家屋を庭所に見ることが出来る、そして最近では建築物に寫を利用することは近代的 国の家屋を庭所に見ることが出来る、そして最近では建築物に寫を利用することは近代的

と撤れ合ふ様は他の樹木などには見られない一種の美しさでこれも人々から喜ばれる原因まみれず常に艶態な縁色を呈して居るためである、そして吒蘇が衝倒かな風にもさやくくること」もう一つは鄭暉が隴らかであるため満洲のやうに埃の多いところでも快して埃に

水寺の聚落へ 呂を浴びながら

外落場め (**三**)



現にてるる。 郷はてるる。 郷の中に出い か

に家を建たのが、離か来て師婚 食の書家都能飲以が響水等の裏

と云ったが、この山のほ脱者は弱しと云ったが、この山のほ脱者は弱い スマートで愉快な解見地になった。この気で過ごすべく疑って来た。

でやつてあまずからコ・

中乳 なら大正教物 伊勢町 カメール 大人大工者 九四人四番 カロハン 電話六大八五番 九四人四番 カロ人四番

電話セハホセ・

4年 大連牛乳株式会社 電話大一三四番 満洲牧場 電話大一三四番

皮膚病療

大連市吉野町ニム

類して居らない、する成人して活 類様な短命者を含んだものとは解 あって普通人生五十年と云ふのは

1 しろ配売――例へば腰の舞りなせば下 保が眼が出さないやりに夜具の機一は に猫腕を揺ぎつけるお母さんを見 臓を冷しますが、これは子供を苦める はやはり腹が冷えるのです。こればかりで安眠の妨げになります。 は多腹を温める時に腰髄を使った はみりで安眠の妨げになります。 は多腹を温める時に腰髄を使った りにと云ひますが、腹ばがりでな りしてるるものを用ひなければなく足も冷やすことは送物です。 りません。そして駆てるる間に子く足も冷やすことは送物です。 りません。そして駆するる間に子く足も冷やすことは送物です。 りません。そして駆するる間に子く足も冷やすことは送物です。 りません。そして駆するる間に子くとは冷やすことは送物です。 はい眼が出さないやりに夜具の機一 ラヂオ英語講座

(大速放設局八月十二日午後七時放沒)

(第八囘) Treat Your Time Well

(1)

It Will Pay You Back Many Times Over

this year, will start a nation-wide campaign on May 1 for impressing the people with the need of better appreciation of this flesting treasure. The grand climax will come on June 10, the annual Time Day.

Section 1 of the camp ign will call for public contributions of slegans that will emphasize the need of our making best use of Time. The slogan should

te snappy and bright; instead of, for instance,

"Let's Keep the Correct Time" type, make it something like "Let Eve y Minute Count."

PRIZES First Prize: ¥200 (one) Second Prizes: ¥20 (10) One slogan on'y must be written on a Government post card, although one contributor may send as many as he wishes. A post card with more than

If Time is money, as the old saying goes, how many are there who waste this precious gift! The Oaka Mainichi, Japanese edition, carrying out part of its press campaign as announced on January 1

大遇商業學校 .上 村 又一。

足を冷や 接冷え 夏季に於ける子供の寢せ方 肢を流通する冷た評脈血が腹腔を

五十歳迄生きることを普通と考へ七十歳の事を古稲と云ひ之迄生き のであるから人間は普通等へられが前配の如く五十歳迄生きを残る

○○七人で五十歳の女子の一館六分は七十歳近生戦る、新線な人に 七十歳迄 生態るは四二、 五九七

餘りにあつけない 人生僅か五十年では

らしい近代女性の多くは避姫の方 らしい近代女性の多くは避姫の方 のではの説は根こそぎに優へ されるやうになつた。否、駅ろ却 されるやうになった。否、駅の で、新 ので出版によって美しくなるとい



大連あたりでも七八年町までは真を相は 中山麓あたりの文化は宅術を参いて見る 南山麓あたりの文化は宅術を参いて見る

道は迷に山にぶつかつ

秋が近い

天帆高級和生職お便紙は

日産町 さかひや電丘平三七番

楽はヒシカワ発局

通勤家政婦 (無神神) 日一圓 完養五七億話二八六六 安衛五七億話二八六六 會 大連市松林町松林校園 大連市松林町松林校園 一大連市松林町松林校園

沖毒 性器丸 鍼灸

道に戻る。下腰生が後から、火を出た。サット月光は

はるのである。 それは僧も底のれるのである。 それは僧も底の

となって心液が多くなり、となって心液が多くなり、

おるが、それは粗末な食事をしたものようで、監督の単で、監督のと同じ難である。 おるが、それは粗末な食事をしたもの

して居るの今送アスファルトして居るの今送アスファルト 四軒の本標が見えた。中つと一門だっる」と歌謡を視らす。少し 足が解くなつて来た。便楽は一絵 に此の看標(一粁毎に立つて居る

海邊のキャング

いて居るので明るいの話騒が反響。 して、無味わるく聞えるの 環盤がつ そを設けた網い道があるの 環盤がつ そ 眞の美

では、大分岐れた、と窓か石手の方に、 数色に光る雲を見出した、がた、大分岐れた、と窓か石手の方に、数色に光る雲を見出した、がそれは数ではなかつた海だつた。 ある。それは文比の進載の飛調さる。それは文比の進載の飛調さ

しさが とても静が

警 博士 福井正憑氏談

兒を生んだ女に

る乳以上の滋養や調る事になるの代の 食感が進むもので、子供に飲ま た今日に於て殊にお乳の用る節

容色は決して衰へぬ

一覧電話八五九番 用数をタイプライター印書 関語ス五九八番 用数をタイプライター印書 関語ス四七一番 で記さ、四十二番 で記さ、四十二番 で記さ、四十二番 で記さ、四十二番 で記さ、四十二番 で記さ、四十二番 では、四十二番 では、四十二 には、四十二 では、四十二 では、四十二 では、四十二 では、四十二 では、四十二 では、四十二 では、四十二 には、四十二 には、四十二

優良品の撰

養所に御注意品ありる

吉野町電話四六二七番

されてゐるのは此様な科學的。
おで、水白野り、社会の主要原
料は更に養役の嚴密な研究に
料は更に養役の嚴密な研究に
なる。
ないでは、水白野り、社会の一般にして抵験に

絶對に安心

品ない

純粹無鉛で

であ

品。製物・學、科・るな秀・優。

白色美

頭流水流

美顔クリーム

色。

美顔ユーマー

がら、色艶がわるいため美しさがいる、色艶がわるいため美しさが楽しないやうな方に生々さが楽しないやうな方に生々さが楽しないやうな方に生々さい楽しません。

固煉美顏白粉

化粧用美額水

色。

美顔おしろい下

す。(定價二十五錢)

淡紅色美顏水

美顏化粧下以

肌色美顔水

す。(定置三下を)す。(定置三下を)が

白色美顔水の主要原料は、有いない。 名な獨選メルク自社のものよ

美顔粉

白沙粉

とにきび美

肌色美顔白粉

肌色固炼美顔白粉

りも一段三優秀なものを使つても解釈品に譲りません。こ

橋谷化粧品研究所創製

何れも草越せる科學的製品

下に、多大の機性を拂ひ科學下に、多大の機性を拂ひ科學の主要原料は桃谷化粧品研究系全な自粉を造るには所で、完全な原料から…この方針の完全な原料から…この方針の

先づ手入れ

下に、とて)。 完全な原料から。

淡紅色美

類北水

が何れも

元を重ねた結果、獨逸メル

局き主要原料を完成する事社のものよりも更に一段品

大の犠牲を拂ひ、

がひ、科學的研究を進め、

この桃谷化粧品研究所では

場の手で…この方針の下に

か

な品位高きものこして世界

歌米の一

會社製造の

めて優

猫逸メルク

就で申しますこ

それを白



主要原料が歐 化粧効果も立優つてゐる 米品

科學的製品…「美顔」の白粉類

であります。因に「美顔」の白ではずつこ立優つてゐるわけ 十分に現し婦人美を高める點 ぴったりと

類に感じそれん~寒門の原料 主要原料を専用し、製造工程 主要原料を専用し、製造工程 各種であります。從つて造られるのが「美顔」

に限らず製造には先づ原料を は造れません。それで何品

(水白粉)

粧効果を持つてるますから。れの使ひ途に感じて優れた化れの使ひ途に感じて優れた化 簡單に御紹介申し上げます言 ひないで信じます。「美顔 必ず皆様の御滿足を得るに違 は信用ある化粧品小間

新發賣

美顔化粧下クリ

は勿論、水白粉の下にも用ひこれは粉白粉のお化粧下に のお他粧なごには極めてよ をよく致しますか

の美を生々甦らせ

さこそ、 真に若さ美

科學的白粉!

化粧品研究所創製▲

粉を造つたのです!

顔色のよくない方

(粉 白 粉) 美顏白粉 (肌色美顏水 (粉 白 粉) 美顏白粉 (肌色) 之(純白) (煉 白 粉) 美顏白粉 (乳化色美顏水

「間探白粉」 関係美額白粉 (配色) ミ(純色) に (純色) を始め厳く婦人間に費用されを始め厳く婦人間に費用され

明されてるます。

所に於ても無鉛白粉ミして理

懸賞

經驗威想を募ります

▼肌色美顔水に就て▲

色。

白品

便良な白粉さして暫家の間 も推奨され、内務省衛生は

果は軟米の優良品以上でする特別に適する情技で、化粧効

きつこ皆様のお氣に召す

美額の新製品が

美顔おしろい

て張ん粧を非常に美しくそして現化粧を非常に美しくそし

もうお試しになりましたか…?

ですが、多くは高價で不適當 でしたが、今度出來ました「美

白粉下はごうかするご白粉が

もありますが此の白粉下を使

五つ出來ました

政します。 別に變名をお記しお 変表表の場合は御本名を 別に變名をお記しお 変形でい…賞金は御本名を 別に變名をお記しお き下さい…賞金は強本名を 別に變名をお記しお き下さい…賞金は強本名を かします。 します。 します。

て致したきも若しお差支ある方は顔」の一頁記事廣告面に發表:入

林谷順天館 医告部

年ばいの方

にも適切な白粉さん

脂肪性の方

様の御滿足を得る事ご信じま お化粧上りの白さにも態こ ▲お化粧の白さ

ですが、白色美顔水のおんなですが、白色美顔水のおんなですが、白色美顔水のおんなですが、白色美顔水のおんなによりの白さは如何にも品位を 本常に美しい白さいが、純紅なな常に美しい白さです。 薄く かのこ見がふほごです。 ▲素顔美とお化粧

似妙な肌色の作用により

生れつき色の白いやうな……

淑やかに清新なお化粧が出來ます

色の白くないのも自然にかくれいい脂のわる光

も消ん……除り白すぎすシンから色の白いやう

定價 三十錢

しの時も綺麗に美しく…この 美容上の要點がまた白色美顔 水に備はつてるます。白色美顔 水に備はつてるます。白色美顔 水に備はつてるます。白色美顔 で現す水白粉ですが、用ひる 時に、顔の地に軽い刺紋を奥 へて皮膚に生氣を與へ、澤を を現すならます。 さて然う四六時中お化粧顔はお化粧で美しくも見わますが し、 出來ればお化粧ご同時に かりでもをられません。それ が顔の美をも養ひ、お化粧な 素顔は然う綺麗でなくても

美爾粉白

粉念

です。最近の科學的

▲歐米品より良い

ですから、素こよりその他 のですから、素こよりその他 のですから、素こよりその他 日本婦人にびつたり適するこ また白色美顔水は歐米の高



非常な歓迎を受けてをりますし

B

純沒

大好評です!わけても

お化粧上手の若き方々の間にも 肌 色……の美顔粉白粉は

▼「美顔」の「肌色」の美はまた格別▲

た方は

どうすればよいかいっ

▼美蘭(煉)白粉の風色も新に出來まそた!

現代の婦人方

▲お化粧の手早さ

早さです。

純粹無鉛:品質は勿論優秀:御愛用下さい

選ばれ

た白粉…白色美顔水

お化粧の要點と

よく附く事はよく附いてき 粉の色が漆黒くなつたり ししん。その化粧効果の優れ、ま

突顔の白粉は…純粹無鉛▲

早さです。鏡の前に長く坐づ 點ミなさる一つはお化粧の手 てゐるのは時間の不經濟で り、そして如何にも気が利か ない、お化粧は先づ敏活に… このお好みに適應したのが白 色美顔水です。此白粉ですこ お化粧に馴れないがでも、ま たお顔の生地の工会でお化粧 たのが白

できるこ共に、純粋無鉛、保 有するこ共に、純粋無鉛、保 生上絶對に安心なここも申す までもありません。(肌色の様 は定慣三十銭、肌色の間様は

頸に一美質おしろい下 在続けは軍に色が悪くなる だけではなく、同時に地肌が がまる。

顔に……業化粧下クリーム 保ちもずつと良くなります! (定價四十錢)

[定價廿五錢] 製新所究所品柱化谷桃

方は化粧川美顔水)をよくす でいた地肌を恢復して美しく だれた地肌を恢復して美しく リーム (又は顔に脂肪の多いす) 次に夜お寝み前に美顔ク

する、ぴつたり適合して良いたがいいます。、ぴつたり適合には、やはりながいなからいますが、からりながいないます。

白粉の選定

日焼けし

焼けした方は先づ第一に皮膚 を養ひ整へる事が大切です。 良い手入れをして荒れが治れ は、自然焼けた皮膚の色もた。 に戻ります。その御注意には に戻ります。その御注意には を用ひ、靜かにやわく こお 洗ひになる事(洗粉は純良な 中性脂肪ミ蛋白質ミを適度に 含む美顔洗粉なら殊に適切で にお化粧が上りますし、同時にその美容成分の作用で、皮膚を美しく整へる力も優れて あるからです。 日焼けしたがは普通の美白粉ですご、白粉の色ご焼けの色を離れる~になる氣味ですから、新ういふ方々のもごは、近白の白粉、こりわけ此頃になってるる肌に、黄白の白粉、こりわけ此頃になってるる肌に、黄白の白粉、こりわけ此頃になってるる肌性の原体用で精黒いたのであった。肌色美顔水が適いしたが、こうなのない。 横濱から霞ケ浦へ飛ぶ

プ中尉の不誠意に地元憤慨

ッとタコマ號

高級の老朽教員に

おは鉈を揮

關東廳が行政整理を機會に

だが新進は拔擢

中の出中脈信省紡窓宮は十九日午が、特に同機容権のため礁湾出級。

せいよく 容職を取行する事とな

官も之れを見乗ねブ中尉に戦街を

り十一時五十五分酸ケ浦飛行場に

相當の淘汰異動を行ふ傷機である、着内臓において行政整理をれ、右に関しては準間種々の流説を生み既に影響層局の意思も吹いてるるやにれが淘汰および勇退は淡流せる怒氣の刷新並に一時後進者の総を開く然には行き能った一、二級俸の老朽および高級校長が非常

霞ケ浦到着「霞ヶ湖十

明六時を絶好の飛行コンデザの出中總信省前気貸けて

點

實業團リードの刹那

奉満軍潰ゆ

きのふ對實業決勝戦

では守備の失が戦内となったが。 では守備の失が戦内となったが。 では守備の失が戦内となったが。

四A對二で

常框 育要人 一十日の組合せ

あれるは特は

松山惜敗

諏訪鑑糸勝つ

う▲一回戦の時の如くアウトコーへ今日の一敗囚をなしたと言へや

同戦のバックに一種の不安を観光吸り小鳥の出來の思かったこと

策續

僧の改正運動

固定暦國際協會長のコ氏が 日來朝

場に ・ 世八日。この暦では月の日数は ・ 世八日。この暦では月の日数は ・ 中八日。この暦では月の日数は ・ 中八日。この暦では月の日数は ・ 中八日。 ▲第一種、四半期の長さを多少等 しくし各別は一ヶ月三十一日より 成る月二、一ヶ月三十一日より 成る月二、一ヶ月三十一日より 配る月一を以つて成り一期には 一日の不呼日がある。これによ ると計算は簡便となり、期によ ると計算は簡便となり、期によ けふから 出發準備 開士語るが機

空中輸送を終へたプロムリー中間の 一個別を終めたプロムリー中間の

原は食み間値し一般市民へも無料の場合は、一般社会施設等では二十日午後七時 活動無料公開滿機物方

でなかった、原由は飛行場が架でなかった、原由は連れてあるので集が製でなかった、原由は飛行場が狭いのと颱風の影響を受けた風向の悪かったと、です。ガソリンの悪かったというです。ガソリンの悪が気になってあるので、これからい

と語ればゲイ機闘士は語を次いで

をして設計され其の一として七ヶの家族風呂を附設しこの題それもの家族風呂を附設しこの題それもの家族風呂を附設しこの題それも

電砂内地都市にならつて映製浴場 人浴料も一回大師、回敷第二十五 人浴料も一回大師、回敷第二十五

所轄小樹子祭の志野保安主任は 志岐保安主 1+談

十五分派表した。東年六十歳

選拔野球大會

ニス戦

七日大連で行ふ

九月

全浦州脱玄経珠河手順大館を開



密林に遁込む

東京風菓子謹製

大湖大山通

00

やさい

松茸とハンペン吸物

0



り作製し安東

日本各地名産

筍ケチャップ

中英一個

五龍背温泉 (安夏) 満機旅館創設原窓の五龍 (安夏) 満機旅館創設原窓の五龍 五龍なは、五十年、井物四十年、大歌に於て従来の料金より格安と大歌に於て従来の料金より格安と大歌に於て従来の料金より格安と大歌に於ては、井物四十年で比外郷當は五十年、井物四十年で 五龍書は鬼も角一

五鏡に値下げされたるにかゝはら が判代官食堂の十五神辨言は一種 十段で提供してるたが、今回三十十段で提供してるたが、今回三十十段で提供してるたが、今回三十十段で提供してるたが、今回三十十段で提供してるたが、今回三十十段で提供してるたが、今回三十十段で提供してるたが、今回三十十段で提供してるたが、今回三十十段で提供してるたが、今回三十十段で提供してるたが、今回三十十段で提供してるたが、 重の気の奥宮内省下級官吏は怨歴 怨嗟のこゑ 0 老被屋質店 保管確實 高僧に買受ます類御道具)共特別職へ『不用品(衣養の場合は若狭 貸出勉强 弊店の特色 金融機關 簡便なる

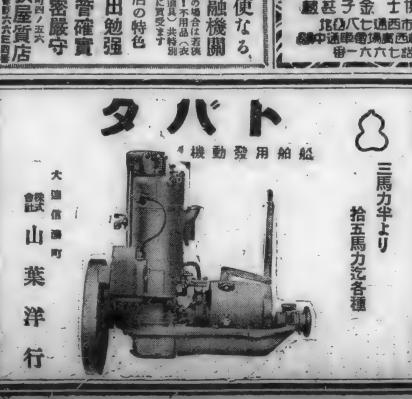
村岡元軍司令官

きのふ急性肺炎で逝く

日間神宮球場で全國中等學校開墾

野球大會を開催することとなった





田(珠)二神、中井(最 依り三點を得て優勢となり五回

**トェハム一方一日の休器を得たてはこれは読して質めらる可含耶ドリオリー

お瀬俊寺はパツクの

廣商快勝

對和歌山准決勝

に敗れた然し三日間連投の彼としなくされ、常りの思かつた實際取

常に不利な投球を続ける可く

而もそれにはボールが多く 初からカープに置り勝ちと

諏訪五系 中村(三)

男女混浴 ダンゼン罷りならぬ の家族風見 は時々学気であるませり無味の楽天は時々学気であるせり無味の楽でと相ば、 一般に彼に快らの高球にまで手を出した。 は時々学気であるせり無味の楽でない。 は時々学気であるもり気味の楽では、 一般には、 一般

第三日の成績

警官隊衝突

三四日澄 大阪十九日報電画 全國中等歌では、「大阪十九日報電画」全國中等歌で、(中灰山大殿打を動画の先政にて開始、「中灰山大殿打を動画の先政にて開始、「中灰山大殿打を動画の先政にて開始、「中灰山大殿打を動画の光政にて開始、「中灰山大殿打を動画」全國中等歌では、「中、大阪十九日報電画」全國中等歌では、「中、大阪十九日報電画」を関いて開始。

ツ長くつやを思 賃金徴收案

連鎖街の錢湯、竣工をまへに

工事中止の

痛手喰ふ

止してゐるが、市中に數多存在すき家族風呂の部分だけの工事を中

学館 大阪質医院の第一三宅祭が毛くせるわけるがもかりである

ス実査既では後が乗車旅客から観れする要求額を賃金の二朝五分優には後が乗車旅客から観りませるの二朝五分優には、1000円の一朝五分優には、1000円の一覧を管理局長 三七二佛九十仙、二九年に

年上学期には一四五七名、今九九三半邦に遂してゐる 宮内省食堂に 期には一四五七名、金襴八角九十仙、二九年には二大神九十仙、二九年には二大

は五百名の饗館と六百名の祭伽者と、「『監師を説じ四十餘名の祭伽者と、「監師を説じ四十餘名の祭伽者 【帰橋十九日親電涌】質銀不拂に 『「「野」 を 子金 士博学 18位代七通西市連大中通車電場廣西橋フェト

(8)

石

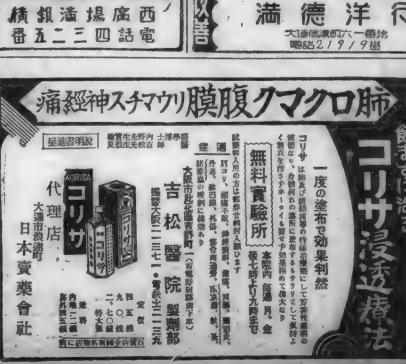
商

常語三五〇二巻へ

监部通一〇九番地

で六日間毎日午前八時より午後 本月末から演習 科毒 沙皮 潘三 揚四 西電

質弾射撃重砲大隊の へるものではないかといは 合資會社 海洋 行



長春園本店

0)

はの感況だった。 強興である。 機関行のついきで、英の川も滿 機関行のついきで、英の川も滿

既惡の美(五)

考へさせられる位だった。

「あんたはん」どうなはれやした

男女四一

銀 牙 和 工業機制工家具

三八

中

重作

斷然必

3

た氣分は

が開

最健腦强精

たの質向ふ酸も、舞蚤の正確は京子たちは、左腿の二階に落付

大に鍵を再びふり返って見た。 つたやりに発音を触めた。そして

その時、

歟

一幕目の開鈴が、け

その難に、母親は、健

病む夜のたよりなし(不苦子)等●助かご(九月號) 天の川見えず

老?病?處?威?疾た 弦"人:後" 咳: 養・小*の 一 剤、の 血*弱*胃*切:

吸着療法劑

二十艘東京日比

二一定 二十定 这回 9 歲便

(松の零)

愛:國 用達 真正

カの

100

A王寺泉高津南之町町设含 文觀《八月號》 常價十錢,

ふと、母親は思

お七吉三の場配である。

の場面が減ぜられるならば、 の場面が減ぜられるならば、 ないよ今日、あのお七

競色は確々として再びうつ伏して にいい、これのら使った。そして がかでぶめい。 には、これは血どって、

新らしくて乗や地の良い

松浦自轉車商會大連連網前店貨幣車商會

に母親の壁が聞えた

世野八九四八番

□ 物理説明学新聞名配入申込者に無代進星

日本總發賣元 河

合洋

代型店大道連額商店街本町通

新堂栗局

クラ

ラブ石鹸、カテイ石鹸

を類論

のアレを防ぎ皮膚

毛谷村六助の、第二部月

して、影響のやうに歌烈のりしたなし、彼女に依然と

と、彼女の万を見返った

くたつと母親はたまりか

耽つてるたっ

してあんなに美しうなりやはりてはんまに、冷聴だしたっとない

る時のやうに、そはく 何一つ聞えば

時指、僻み見るのだった。 の簡単縦はと思ひながら、 がお、さすがには親ば、

のどこかに求めやうとして (傾の京子は、まだ、獣人



生の牧後期に早くも動脈硬化症を起し、

い資務を負ふて居る人が多い、この大切な人

器が退行性萎縮肌ち老衰病を醸し活動力、

性力等を著しく減殺されて脳

企

腦充血の發作を起すのも、

この時代に

質与立等

純

良影

な

石の堂陽太

良

日頃海草精動海貨來の常用によつて助眠の硬化を治療し強助し血脈のほかは非然になる。これでは、「ない」ではなった。

んになる即ち援収する養分よりも振出する餐分が多くなり日に月より老銭別に入り騰潔賞の機能は養へて同化作用より製化作用が抵下を贈らればならぬ、批年期を無事に被送すれば六十銭七十銭が

贈に日を送り大酒、天立、肉食、美食其他不完全食、不振生を損さくの。

する騒盗血を卒渡するものは自身自分の身體運和に気付かす無面力の第載を見る時である。この期に最もなる。 電流は、中風をでは、

る結果である。自分の動脈や血壓の状態に意を注ぎ

して動脈の

るが如き躍れはないと思ふ。

頗る多いのは遺憾の極みである。

KIBIII

て、大分の経済を輝してあるといれたとかいよ新作物の主人会に分したとかいよ新作物の主人会に分したとかいよ新作物の主人会に分したとかいよ新作物の推治部が、今度、

海貴來の常用は現在の活動の糧、 生命保険は死後の備へて消極的である 松法であって海に積極的である ◇二に生命保險の必要◇ 長壽不老の

又大にしては國家の運命をも支配する位の重 時期であるこの時に於ける活躍は個人の運命 人間四十歳以上の壯年期は人生中最も重要な

2年、大学主風日崎、東京では一大学の大学の大学のであるとう 美仙野衛手足の第七個方線

滿洲總代理店 大海湾 TH 伊勢 中蓄音器店



蕃音器 の若返り

阿波回播記大連支店

双 级 运 丸 二

かよはい 疾に依ると報告されてゐます 五歳以下の幼兒死亡者の二割五分は痢 の恐ろしい病菌を傳播する媒介者であ フリットを撒布してかよわい 小見の恐ろしい敵 衣服制度を絶對に汚しません、フ 蚤、シラミ、残娘、猫。 蝿はこ 洲總代理店 矢野元 思話 七四十三番 Distributors for China: MUSTARD & Co. Ltd

軍手現金卸賣

上 本 洋 行 大 強 市 信 漁 市 市 場

三商會

國際運輸(武大連支店) 大阪商船館

濱口首

相箱根に宇垣陸相を訪問

学院を計さぬものがある。府に手織い質問を対する手管を定 らう、殊に十八日職府から政府就査を財命における窓氣に鑑み 専門的研究をとげたうへ一糸蘂れ その歌門的意見と郷敵に基づき、別に追及して來れば政府も用意とさは展府の戦政府威慄は必ず よつては最後に伊東委員長から政 郷に苦しむ場合が生じて來るで、東東導電十九日復 計入日の福 縣、電線網除金問縣等でそれんへ てゐる者が多いからこれらの人

深刻に政府を追及

政府けふ對策を協議

『東京十九日愛電通』- 八日の際 ・ 大学では ・ 大学で ・ 大学 ・ 大学

は事は

との政府側は用電の成的態度に めたものと回くであるが必要を受ける当 されものがある 府に手繰い覧間を対する手

あるが委員中に

日の窓資委員館では翌日首相通知して來た書蔵によれば二

はこれが膨出と難形というない。合せの下でとなれる伊東僧の腹の意見を有してある者も有るのものでとなれる伊東僧の腹の意見を有してある者も有るのものが見を有してある者も有るのものが見を有してある者も有るのも

不可能

事権所得査

南軍黄河を渡り

財政上拒否は

精查委員

平均七十二歲餘

八十四歳の久保田男最年

雲行を睨む政府

各要項の分科委員 で何れとも決定すべ ふ精査委員會

常院の最級ではないが、東の無線ではないが

無級ではないが空の一般、福 機様は晴れか、低りか、この

分影をひそめる事になった響である。而して委員會にて質問すべき。 一、憲法第十二條の統帥和問題は 事務來にも国保を有するを以て 事務來にも国保を有するを以て 事務本の知くである 分形をひそめる事になった際であり形をひそめる事にないといふに一致を決定する要はないといふに一致を決定するかも関れぬが常 くるほの分科委員を大き火めて 河合、久保田、財政が輩につい計量等については主として金子

能がこれ

計量の内容は如何なるものなその缺陷を輸売し得とせば補

間後の二十三日 魂膽に基 づいてゐる 先月二十四日版約が網路嗣されて しかのみならず歌遊響館館を一週 しかのみならず歌遊響館館を一週 にとつて意外であって ことは政府にとつて意外であって 見なければならない、

では相互に胸襟を聞いて腰硬するでは相互に胸襟を聞いて腰硬する 一十三日の彩質館

いものがあるので政府として極力 港も宮であるとい何なる歴度に出づるやも渡り群 ぬ方針で飽透調のなどのなどのであるがこの模様か 政府は その形勢に注意し福 相段数つて なつたが、極州の歴

で政府に如 があつても

網路に行っさ 態度をもつて

奉答文問題の態度

質質の説明なれば充分

重要のこのき編件との

府の意味を表現した。

戦局の中心は再び

隴海線方面に移る

四十萬の大軍對峙中

通となった。南方便衣除の仕葉と

《神田純一氏(大連民政署長) 十

京九受以后费四十五名同 民(帝大教授) 同上 民(本電常務) 同上 民(本電常務) 同上

見られてゐる

北方政府

大蟹小

鼮

組織住

人心動搖を関れ

今頃になってまだ大局より電船 部がに壁成だなんて洗石に乗の水 いお老人ではある。

窓し秋の風と宗匠じみて來る。

職用、小川、瀬田廟大官以下隣保 高駆長総乗ら職を開催ロンドン僚 和と國民資務の観察に在った以上 一国委員會後金子顧問院語る 行った 教職を開かる職員を持ちている。 「東京十九日愛電河」十八日の第一位 政際氏立ち會ひ臨時用終極変を答案が終粋につき被譲を行った結果 ・ 「東京十九日愛電河」十八日の第一位 政際氏立ち會ひ臨時用終極変を を無機が終れている。
「東京十九日愛電河」十八日の第一位
「地震・大連市愛所では十九日午前九時か
「東京十九日愛電河」十八日の第一位
「東京十九日変電河」十八日の第一位
「東京十九日変電河」
「東京十九日変電河」
「東京十九日の第一位
「東京十九日変電河」
「東京十九日の第一位
「東京十九日の第一位
「東京十九日で
」
「東京十九日変電河」
「東京十九日の第一位
」
「東京十九日の
」
「東京十五日の
」
「東京十五日

結局は可決

軍縮剩餘の使途・ 年 在るとの財政當局としての主張を なすといふことに意見の一致を見 で なださいふことに意見の一致を見 今日の窗蓋の内容は一切話され 上げる譯に行かぬ、解析の政府 上げる譯に行かぬ、解析の政府 に對する蒙行は心匠する程、事 もあるまい、政友會の方ではる の問題で政府を倒さうと本分階 中飛繍をしてゐるやうであるが 快達はさういふお手先には使は れない、大量からいつて條約支 には色々と文句も付くであらう が結局可快されると思ふ

市役所の臨時

要れない 要れない 要れない

度になってあるはめ総製液の状勢 ・の大連貝の樂管内で十二名、配 ・の大連貝の樂管内で十二名、配 ・の大連貝の樂管内で十二名、配 ・の大連貝の樂管内で十二名、配 ・の大連貝の樂管内で十二名、配

脚 端十年以上に選す

感ぜられるかと思へば他の一方で

の離上財部海相が、福府でまた何鬼にこんな話がある、最近の知識してあるか想像に図るものがある 現にこもと者で、これの人たちが如何にその雲いを無にしてゐろか想像に触るものがある とコポすと、焼らで聞いてゐた アに條約はめらず成立す 災酷へ行くと 共盛へ行くとは部海相は龍舟の腕。相常用意はあらうといふものだ、 りはも舞つてみる。鏡い質問にもめられた純磯がある三けに大陸や 無に常観内限時代財界教演案で

判らず殊にこれまでの経緯からし 際に初めて登院するだけに断手は

◆…然し世の中のことはよく

ところに依ると一番長者は八十四歳の久保田月、雪崎九名の平均年間 歳の久保田月、雪崎九名の平均年間 歳の気田信、雲崎九名の平均年間 歳の気田信、雲崎九名の平均年間 は勝に七十二歳九ヶ月変が、これ に倉富藤長の七十八歳と平潤間が 長の六十四歳を加へて見ると平均 の間れにしてもこんなお爺さん端に で同れにしてもこんなお爺さん端に

◆・地でその政府を一 変質たちに

行神郷質の政

學良氏訪問

学で、 学師に入って新る 学がで居ない、デッ北方。政局に 学がで居ない、デッ北方。政局に 学がで居ない、デッ北方。政局に 学がで居ない、デッ北方。政局に 学がで居ない、デッ北方。政局に は全など は全など は全など は全など は全など

九日十後一時四十分大阪南船率

禄虫に

學堂教員の

とに、 尚又鬟を は今更申上でる 日焼を防ぎ、白の必要はない。 り後にこそ メンソレー 怪我や 心からお進め致



満洲産業の

せる南京軍の一部は昨夜戦河を渡れて大坂の一部は昨夜戦河を渡れて大坂の一部は昨夜間の一部は昨夜間の一部は

を生ずべく茲数日間の南軍の進出 を生ずべく茲数日間の南軍の進出 を生ずべく茲数日間の南軍の進出

る一様の不安は概ふべくもあらず である、北方が既に政府地脈につたことは戦事意勢 を 機能がとなったことは戦事意勢

便すればこそ」を地で行く。

悪魔主義者の谷崎潤一郎氏が「

食つては生きられぬ。

ンプルと間違った青坂の志、騒を満蒙宜様味識を金のなる木のサ

京津攪亂の

笑つてすまねエロ

天氣

また数へ見が一つ場へるなんて

陰謀發覺

こム數日の戦局重大

も危し

折角の人千萬間の農村融資、マ

關東州移民

拓務

出席拒絕

京を持つて智識を開き残定する会が、東京十九日登電通り、杯務省は六年度後期に関する新規製水費は十年度を開から、大日本でに出来より松田猫州の

民狀況調査 一、拓系絡實設立輔助費

新獎剛養增組 入〇〇

六〇

大部隊記録され通り福禄で時局 た大部隊記録がと2世の福禄で時局 た大部隊記録がと2世の北遠を開始し た大部隊記録がと2世の北遠を開始し

内にて共産業職の連続は一両日嗣市依れば北平支那巨親は一両日嗣市



部は二十日入港のばいから丸で窓流にとになってるた早稲田大塚短流

で、同公司初め夏曜

情船料を貰つて矢鱈に感じいたまいなと、れたまいなとに三航海、厦門に三航海、東西に三航海、東西に三航海、東京の大きの大きの大きの大きのでどうすることも出来ず他のでどうすることも出来ず他のでどうすることも出来ず他のでどうすることも出来ず他のでどうすることも出来ず他のでどうすることも出来ず他のでどうすることも出来ず他のでどうすることも出来ず他のでどうすることも出来ず他のでどうすることも出来ず他のでどうすることも出来ず他のでどうすることも出来す他のでどうない。

不明の

安利號

のあるといふ意はを検ってゐた のあるといふ意はを検ってゐた のあるといふ意はを検ってゐた

ヒョツコリ歸る

散々南軍に使はれて

あとこの際適審な職割地を指定され、制能としては最た迷惑な事であれても、動きに関係して監督の場所という。

大田に強り文歌は勿総各方面に要なった。なは谷崎氏は本間際に飲わる。

「東京十九日級電通」文號の大家 あり谷崎氏もこれにつき苦み続ける。 「東京十九日級電通」文號の大家 あり谷崎氏もこれにつき苦み続ける。 「東京氏と総版」、谷崎氏の長女アは千代子夫人に連れ て火たがまる六月塔、佐藤氏が阪田・谷崎氏と総版」であったもは一大人に連れ で、アュチさんは母について佐藤氏の下に行き近く新大総は谷崎氏ので、アュチさんは母について佐藤氏の下に行き近く新大総は谷崎氏ので、アュチさんは母について佐藤氏の下に行き近く新大総は谷崎氏ので、アュチさんは母について佐藤氏の下に行き近く新大総は谷崎氏は依崎氏はないので、アュチさんは母について佐藤氏ので、アュチさんは母について佐藤氏ので、アュチさんは母について佐藤氏ので、アュチさんは母について佐藤氏ので、アュチさんは母にからない。 東氏の下に行き近く新大総は谷崎氏は本間際に飲むない。 大田に動り作館氏は本間際に飲いた。

を行ひつゝあるので■ロ豚な局。 素や悪寒神が往々腎師類似の行 年増加の雄勢にあり、同帆船は結び、なほ同總館に於て最近結婚 る)滿纏州熊事業の發展と共に逐

ドキスクワーバ日 製電画 北極 地を 製見したが、新壁地は縦二 地を 製見したが、新壁地は縦二

佐藤春夫氏と結婚

久しき戀愛葛藤の苦みから逃れ

谷崎氏は淋しい旅へ

れの漢遷唱吉(14)と稱し城少のこ町一五五番地で「本人は千葉縣生

E LT E

全商品正札が

特價品も

石を行う高の市内に

らたに規定料金のうちに加へら

四部埠頭の競展に伴ひ日本型帆船 西沿り防波場の選出地が無くなり取り抜いた大 水めてるたが場立工事、建筑総配・ の緊留地が無くなり取り抜いた大 水めてるたが場立工事、建筑総配・ の緊留地が無くなり取り抜いた大 水めてるたが場立工事、建筑総配・ の移動等により海線では一種小素・ できょう できる ちょう

を服装、皮下注射料、腐置料で値下げ率は関か一割四分程

のでは、一般には、 のでは、 のでは

が發見

と共際し、去る十一日親ケ浦海(ウンー車庫内自鵬車中に整伏中の)に大阪生れの前科一張松下保で、十八日早朝市内平和街元ヤマトターの土れ宮時住所不定森山安宮で、七八日早朝市内平和街元ヤマトターの土れ宮時住所不定森山安宮で、

内の電人がユーニラ・ケニー(公ので、人がユーニラ・ケニー(公ので、人がユーニラ・ケニー(公ので、別では、別では、日本でに判したが、現でまでに判したが、現でまでに判して、

いよく末月、浪速町上角

遼東百貨店へ進出のため

檢除

たのが二圓に高に消費一致で可決し

繋留地の指定嘆願

上▲外用藥一劑三十上▲外用藥一用分以上▲內服藥一日分診察料一圓を五十銭

錢を二十五錢以上

風

は

5

む

けさ演町海岸で

大連醫師會が九月一日から

申合せ十二時間會した。 と動師会 にこれが収締方を隙標することを 愛州院、赤十字等は開業路と一て決して高くない、大通繁院一の際業科は各楠民地と比較

と、ベックがあつて相常の補助 を受けてあるから當然だといへ る、今川は値下げの範圍は億め で狭いがこれより値下げの餘地

「無順物第十九日会」十八日午後 八時無暇要監戒員及び司排係は萬 落屋に於て拳銃二挺を所持せる三 名の別賊を發見し、大帰職の末述 名の別賊を發見し、大帰職の末述 名の別賊を殺見し、大帰職の末述

溜り場のない

日本の帆船

れてゐた同範士の劍道講習會も中れてゐた同範士の劍道講習會も中た高野佐三郎範士は松合に依り來た高野佐三郎範士は松合に依り來た高野佐三郎範士は松合に依り來た高野佐三郎範士の劍道講習會も中に 止されることになった れ玉利五段以下二十六名である。不助政長(常陸山舎弟)に引奉さ 撫順荒しの

三人組捕ふ 大格闘の末

工術三十三線総第商郷元殿方に侵い、 八名を以て本年六月組織し 失った。 八名を以て本年六月組織し 失った。 八名を以て本年六月組織し 失った。 八名を以て本年六月組織し 失った。 い館をして十九日に川より入港の 右は原籍東京市小石された密航のインテリ三名が蒼白 と共に醤地水上製に悲哀、多難の八生行路から弾き出 は幣航途中に船員に と業苦、何處に行つても食へない 郷北六共岡丸で来温失業苦、何處に行つても食へない 郷北六共岡丸で来温

不景氣に職を失ひ流れ流れ

仁川から共同力

大連に密航 三名が であると関すら流して保留に語ったい」と云ふ言葉にそくのかされ

の腕があると

おて左の意味の奬闘をなすところ 創立記念式

配念式を奉行し式袋競技及び餘興

中學生を裝つた

漆器類

海水浴場あらり

自動車に潜伏中を

小崗子署刑事に捕はる

時四十分、パッテリ 伊藤)不い

は十九日愛電通」全國中等學院が「三野客にて頂診緊急を

ガストーガストー

このカルケットです

日はく

たこと判明、明七里は数人未滅でと男を振つたのに逆上、懐中せると見ったのに逆上、懐中せる 窓って殺害し自分も自殺の決心 んと埠頭まで楽たが。内入日午後五時大成丸に乗

営利を目的とすると

を原田保安主(『シ紫知縣羽栗村牛れ大綱正吉(』とが立體され、光雄(』)同下谷區生れ松田三十三

*)といひ何れも中等以上の教育を

職ると同人は釜坂町二十 水めた鮮人婦人があつた います。

日午後十一時半ごろ解棄リゾール 小使宜温の要宋孫氏(*o)は、十八 小使宜温の要宋孫氏(*o)は、十八 を多量帳下し苦悶中を失が受し日午後十一時代ごろ服業リゾー

満日文記その は満線東京文記をの は満線東京文記を ・ 「大連戦日小 ・ 「大神日本 ・ 「

他多くの商州関係者出迎へ跳んで あつた、遠太の選手、同は躍成の あつた、遠太の選手、同は躍成の

社交ダンス倶樂部の

一致食店花屋の営業者

失しが登山にるる本

願書に

た際である、右に飲 然出現不可能なるこ

光分監護の餘、愛の志に燃えてアメリカに渡り一てない、内容 一年籍を置いた事あり、松田は青ルを全島許可 うけたものである。伊藤は明大に

する不最振の削流に祟ら

諏訪蠶糸

平安を破る

准決勝にて

鶏が因で人妻自殺

から殺人未遂

お徳用の品々豐富に取揃へて居ます夏物掉尾の見切賣出して御座います

の見切賣出

四時間 ED

事けさ入京す

必勝の意氣に燃ゆ

校チー

説いせに月数を配ったもので

脆したのでその

綿打直し等至極入念に御用承ります夜具の御手入季節で御座います洗張

價品賣出

、影響の灯に金的や出い的。場所の灯に金的や出い的。

踊る人生と千丈の紅戀 者優待割引券

八月二十日から大日活で

八月二十日から大日活で

洲日

社

H

ちと向ひ合ふやうに勝手にモン悪い。 はでいるで、一般に流れて、金級とは思ひの が一般に流れて、金級とは思ひの が一般に流れて、金級とは思ひの が一般に流れて、金級とは思ひの が一般に流れて、金級とは思ひの が一般に流れて、金級とは思ひの

でテクニカラーであるため一層效 果をあげてある。野: 貝峰と音楽 テクニカラーの舞楽が、晋々は将 に本格の大レダユーを見る事を得 たのである、突騰映画の一思惑で

第十五誤」大連商業學

本面寺布教師田町殿

戦さん!酸いわよ」 ・・・ 御剣なさいとしお でで除しやすく、 ・・ の 別屋吹替であるのと

▲マンドリン獨委 (イ)月影(伊 東十五郎作※ロン小夜曲(ナディーヌ作)伊藤十五郎 ●義太天「増補菅原傳授」(松王下 家敷の段)太夫川井作樂、三味 線竹本佐太夫

シムブル

複者優待割引券 踊る人生と千丈の紅戀

粋なな

1の母配であらって それも側のプロの母配であらって それも側のプロの母配であらって それも側のア

ヴィアが特別助演してゐるの

ピアの大スター、ドロッシー、レビアの大スター、ドロッシー、シー

其前後に田舎町の三流舞踏座のレードウエーの舞歌のみでなく、

でござんすよ。オホ……金的は が、はの関からお乗が緊
等と、と、長 火(はの関からお乗が緊
等と、、 変つかけると失場の土間、若紫た 変のかけると失場の土間、若紫た

がユーを見せてゐるので、本場の

見得

取るのか?自然とまばらになって

水茶屋の掛脈、紅い毛氈が夕暗一

おさしみおまで、客を呼んで居っています。 を大学ではためかせ、深き立つ難 を大学ではためかせ、アき立つ難 を大学ではためかせ、アき立つ難 を大学ではためかせ、アき立つ難 を大学ではためかせ、アき立つ難

聖間のごった返す桑間客もどこへ を枯して客足を止めてゐたが、そ を枯して客足を止めてゐたが、そ 既音学裏手から懸鑑池の畔へか 学科の知のが、四つ遠ひに選ぶ 学洞の知のド、四つ遠ひに選ぶ が目的でなく、いつもの悪闘氣か が目的でなく、いつもの悪闘氣か が目的でなく、いつもの悪闘氣か を落ちたのや外れ矢を拾ふ矢返し

華麗な天然色の

レヴュウの舞臺

ながい説ひをつけた矢を外して、 らしかつた。

を見き割るしたとない――そりよれた の涙と笑ひを含ませ、各所に数 で少しもグラさない――そりまれた たがなどの位が関ならしめてる しさに関係たる場面から、大の結 版式場への販売、等は此の映鑑の しさに関係たる場配から、大の結 しさに関係たる場配から、大の結 アの良き才融にある。 有りふれた 一原因にはタレイザ で、ベンデヤミン、 クレイザ での 電り狂記「メーレスク」の映 表したものよ内の過品である(大 い、中樂がまであるから、登略部の意 の映鑑鍵レヴューの職り子達を主 のはない。パラマウントが昨秋が のはない。パラマウントが昨秋が のはない。パラマウントが昨秋が

H活上映)

コロ

人

ピア九

思

RR

提供

平紹小紋着尺

越後紹男羽尺地

紹丸帶外盛夏向品

越後明石上布

紹縮緬無地羽尺

トで眼はれた起あって館に項である、道他師としてのうまさ、顔白なを顧客に満喫せしめる。パ砂がさを顧客に満喫せしめる。パ砂が 演者である。 説中へル、スケリ次にとの呼話の質脳者は二人の 沙河口納京園 本級職合 北渡の「大イコラ行選曲」現代戦 では十八日夜より 監整座出張のマキノ作品「松竹梅女三野土」 歴第第一郎 東京 一郎 ま渡の「大イコラ行選曲」 現代戦 では十 大日夜より 監整座出張のマキノ作 は 一 大田 では 一 本 一 大田 では 一 一 では 一 大田 では 一 では 一 大田 では 一 では では 一 大田 では 一 大田 では では 一 では では 一 大田 では 一 大田 では では 一 大田 では 正 では では では 一 大田 ロムピアレコード演奏會~催了 と教育年會館ホールで九月新譜コト教育年會館ホールで九月新譜コ 月新譜演奏會

るか判らない。

歴生らしくない木▲それじゃ「多か中しては 瞬生らしくない木▲それじゃ「多か中しては 瞬間 マッチを配って「メッチネロ」 繋に火をつける ▲テヤッチを配って「メッチネロ」 繋に火をつける ▲テヤッチを配って「メッチネロ」 繋に火をつける ▲テヤーが出来さらな概、物楽い悪のといふモットが出来さらな概、物楽い悪の流がれのスター、ルナン 帝國というなる ・化畵侠の一ユイヴレ名・裏表の活生臺舞き多愁哀てしたかや華・

|| 映作特社パ 入面場色然天

肛

造

スズラ

(30) +

想笑ひで迎へ入っ

おいで、骨さんがたの検討ちですよ」で、骨さんがたの検討ちですよ」で、骨さんがたの検討ちですよ」で、ない大変を必げたわけかい」を

「ます珍しい」お外し振り…!」「ます珍しい」お外し、と三人連の商人

の如くである由 一工、野歌 関 シイクな水兵一県 一、喜歌 関 シイクな水兵一県 一、喜歌 関 シイクな水兵一県 一、喜歌 関 シイクな水兵一県 一、喜歌 関 シイクな水兵一県

三の型モダン観響

的呼

「踊る人生」の魅惑 キーの勝利をほこる

出世の実際の名書大空よりの名書再度上映! !行興衆大夏銷!味の戀の水ダーソと繪錦 岐路に立ちて が設計主演 が表に立ちて 助演光子・林辰 ・林辰 ・林辰 ・林辰 ・林辰 ·林 尼二郎主演 二監督·額田六

値より安い三分の

出世

を上減するが其の主なる明目は左
を上減するが其の主なる明目は左 一大……大圏だぜ。お煮さん…」と、そのらちの一人が緩かでないと、そのらちの一人が緩かでない 高、解脱・無見英一郎……… 清快機関目づと悪くスピード 高快機関目づと悪くスピード で も て 大梁席二拾錢開放 対している。 はっといる。 はっと、 はっと

D

紙人形春の

辻村

大連

田中屋決算後の

るるできるとうなるとうなるとうなるのから

+ 日

主氏ーリ

秋冬向品 本場銘仙。 古濱小 紋 西 陣 世二世二

正礼の半額投膏 純毛本セール、外 多 數 御召 羽二重丸帶

全店擧げて大棚さらへ此好機御見逃なく御來店……トツピに安いものが 澤山御座います。お早い方がお徳です

整大 城 町 連 連

電話

三六九五 滿日廣告部專

相場の妙諦と

綿糸布取引の話

陳情を拒絕

錢信重役會にて決定

手敷料半減の

それが同一方法なりや否やは不明 を れが同一方法なりや否やは不明 を

について「城下する所があった即ち 制を造業者 の立場から日 市の外山氏だ、総局戦者の立場から日 市の外山氏だ、総局戦者の立場から日 市の外山氏だ、総局戦者の立場から日 で、其の他 (11) 大豆協會設立に 一位に決 で、其の他 (11) 大豆協會設立に 一世する件 (11) 大豆協會設立に 世する件 (11) 大豆協會設立に 世する件 (11) 大豆合水分の簡單なる 大豆工業研究會 粕混保取扱改善協議

中で元した。は、一で元した。は、一で元した。は、一で元した。は、一で元した。は、一で元した。は、一で元した。は、一で元した。は、一で元した。は、一で元した。は、一で元した。は、一で元した。は、一で元した。 華商取引不振 電話に崇る

日野川〇

対策を協議

の總督にて決定したる主なる

0

るため近く順民

異本年度豫想高 101至1000份 7 に 101米 であります から以後は戻り足を見せると云ふた 101米 であります 1010分 であります 101米 であります

し柳海的に生産さ を開くことに決定 を建めると言ふた を建めると言ふた

鈔票强氣配

ンが奏効するのは (1) 膓機能を正常にし、膓を 理由に基をます ビオフェル

透明鹽が出來る 關東廳松田村守兩氏の研究完成 產鹽

別方面かららの金流入は注目されてあるか金融製薬本月十入日まで

明時難窓に「一時から第二回底現網に護者の連絡協議会を開催するが同協議者の連絡を開催するが同協議者の連絡を開催するが同協議者の連続を開催するが同協議者の連続を、査し、すれ日午後

ご鮮鐵局

陸關减稅撤廢

我國アルカリ工業に多大の貢献

◆:京茶の底に落込んだ鉄も最 がボッく、とずがふき出しロンド がボッく、とずがふき出しロンド 銀の類勢挽回

←昨年六月廿五日 ステの如し

地すと一片殿りの場響を示してある、交地場の製作。 無性を演出し見歌きが調査を示してある、交地場の製作。 無性を演出し見歌きが調査を示してより、 一大月四日の新安値たる六十回 を示し日先き依然底がで置りの場響を示してより、 を記しまする端末料としては別にないいことには安東では発展がかくの如く無難しまでは別に出で、支那が出土を立ったのでは別にない、 を記しては安東では別にない、 を記しまする端末料としては別にない。 を記しては安東では別にない。 を記しては安東では別にない。 を記しては安東では別にない。 を記しては安東では別にない。 を記しては安東では別にない。 を記しては安東では別にない。 を記しては安東では別にない。 を記しては別にない。 を記してはいる。 を記してはいる。 を記してはいる。 を記してはいる。 を記してはいる。 を記している。 を記している。

○○本 本年六月五日 千兩一六二、三二 千兩一六二、三二 千兩一六二、三二 千兩一六二、一〇七 一四八、三二〇十弗 一四八、三二〇十弗 一四六、三二〇十十二 一四六、三二〇十十二 一四六十二一〇十十二 一四六十二二〇十十二 四十七日 一〇人 ◆…これはたと強

かくして生産は、党分間限される様 張稼料が判然せず相

と期に於ける

物区部)物区部)

奥地市况(計學)

前 2000

况

神戸豆粕

る糖化菌を含有すること 親的優良満株であること 異り優良満株であること 異り優良満株であること 異り優良満株であること

常習便秘 腸カタル

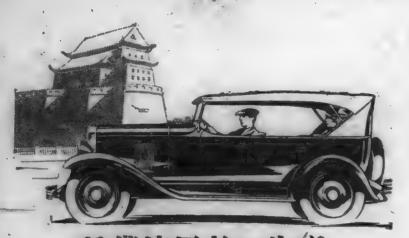


(日曜水)









賃貸使用者に告ぐ

賃貸し自動車の取扱者が自動車を購入する 場合普通之を以て利益囘收を豫想する投資 と考へる。此の見地から我社は下表の如き シボレー賃貸車の特色について御留意願ひ

- ー・タキシーセダン・タキシータウンカ
- ー・旅行用タキシー
- 三・外観美麗
- 四·装飾装具完備 五・六シリンダーカ
- 六・六シリンダー速力
- 七・六シリンダーの平滑
- 八:最低值段 九・燃料及オイルの經濟
- 十·部分品低廉

これらの特色の一つ一つはシボレータキシ ーを取扱ふ上に十分有利ならしめ現在の自 動車市場に大センセーションを與へるもの である。

日本ゼネラルモータース特約販賣店 大連市山縣通三三

遼東自動車公司 電話三六七七番

日

電

三四六四

九九

五一番番

黄香の怪人 標幕小夜曲 では で

人。破

郞

亞

經

佐

K

滿 廣 告

發費所 通商業及貿 業界 州の支那人

大中 阪日 一 對外 開係 主要都市 配主要都市 屋文

濟 查 局 四菊〇〇 頁版 送料十二段

大連市北大山通十四番地 究所

기 書 店

刊新最

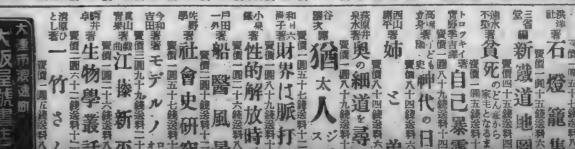
〇青



神經衰弱に 鈴木梅太郎博士創製

> さ品は燐及カルナウムの有機性化合物に し、神経衰弱、結核性疾患、妊婦、授乳





富日は瀬口首川、幣原外相、城部 るが、福府職は常日は午後六時頃 十三日午後一時から開會されるが 数明は相常長時間に配めはずであつ回ロソド)條約表稿査委員會は二 「海湖からそれ嬢」と「総約成立に至 まで開會して覧識を行ひ、「東京十九日漫電」通復府の第二 海州からそれ嬢」と「総約成立に至 まで開會して覧識を行ひ

軍部成行を注目 計畫の前途を憂慮して

精査委員に緘口令 - 八日伊東委員長から

は日下製作中の築に依の説明でにこも成るべく演は首相とりなし、略原明する 脚については慣頭に注意して

失業者の延人員

能を求める事と

局に於て利子組給を 要の性質に依り利率 を対る事とし利子組 を対る事とし利子組 を対を受けを事業に を対を受ける事業に を対を受ける事業に

給紙二十八萬側を計上要

し耐して農林省は明年、貸出開始時期十月一

三千萬人を救ふ

澧漁村振興資金

合辯準備の 居残り閣議で 知があつた 関語を開いて継ぎ 受員會には首相、 受員會の結果二十

統帥權問題の

答辯打合せ

参考資料を統一

して

濱口首相の手許に差出す

二十三日に開會

船場場等の修築漁業の修築漁業の修築漁業のは、利資金約七十十分を追加すりを以るのでは、利資金約七十十分を以るのでは、日本のでは、日

歐米の教育傾向

邦船拿捕

ご打ち合せ

桕

するのは火をいれず、終

危い哉支那

憂ふべき内飢

東京十九日製電通』十八日曜府 「東京十九日製電通」十八日曜府 「東京十九日製電通」十八日曜府 「東京十九日製電通」十八日曜府 「東京十九日製電通」十八日曜府 「東京十九日製電通」十八日曜府 「東京十九日製電通」十八日曜府 「東京十九日製電通」十八日曜府 の二上書記官長に其の興意を課したが二上蘭民は「別に他意なく民 たが二上蘭民は「別に他意なく民 たが二上蘭民は「別に他意なく民

は八件、一千三十九萬六千圓を増 は八件、一千三十九萬六千圓を増 は八件、一千三十九萬六千圓を増 は八件、一千三十九萬六千圓を増 により昨年七月に比すれ に 長村振興失業救濟に

が十時近く節表したが十時間学に及

第二囘の精査委員會

において左の如く決定し 正・位・爵 伊 正・位・爵 伊

懲よ八千萬

○昨年議権が米國記者戦を招いた ・ は成態の種「旅順は日本にとつ ・ は成態の種「旅順は日本にとつ ・ は、後順の職跡を観れ後等記者 ・ は、後順の職跡を観れ後等記者

○ 日電の服師は、金州、復利寺、・ 郷なしに居られる館はない 郷なしに居られる館はない。 の服師は、金州、復利寺、・

金鈴・特絡機関長 十七日振順よ

安東へ出張中の處十八日

松怡爾賓領事 十七日過率釜目大阪、語校長 十七日來澤

東巖殖産隊長 十八日長

たされてゐるからである

しい勝利を記念するない散隊に充

の花にを貼した日電町里の涙でまめである、而も其間縁たるや。 めである、而も其間縁たるや。 の花にを貼した日電町里の涙でま

事は不可能である」と論じてゐる

せしむる

らず、園民的感激を呼び起すべきに出る時時の犯念碑としてに止ま ○弦に於てか旅順の歌師は、たま

順の際跡と保有する限り、満洲に
◎近頃米崎の或新聞ょ『日本が旅

碑とも比すべき大肥が碑である」

文

戦跡の宣傳

ラ四年から民 に於く開催され 天時留民會の評・ほごは十八日 民會長に野ロ氏 評議員會で推薦す

さ協一する處あつた

中部青年團捷つ

分團對抗野球決勝戰

京城旭町小和家郷교事二村やえ子

ま一致を以 一般的中佐の3位として特別時間に を受けて静低した 長間時隊長着任 午後十時五十分的安華線で朝鮮に在後橋供り、城門は物館等をり物、大田は清島の中野に臨りた後橋供事館を訪い、午田は清景 花谷少佐着任 市内。町南部佐太郎氏は十七日夜在中トランク外ャ監に格三百絵園の盗難に権る

つたが樹扇守田民會技の歌のかに、題につき強調をな

むを得ぬものとしてい

金谷 低奉大陆屯步兵第三十三戰職人 大佐は十八日午後一時階 長に燈籠 故命谷巡允部長に 天響 - 寄附して出た な調査金として十八日な調査金として十八日

・部房つ

八日清任

飛ば

・十三人就十二の接続にて 飛ばし - 軍四職 得形勢全 現に舒服米り -

中部七、裏に野野によった。

内心部间に贈る 茂市氏は先に逝

雕人間則打合せ が集中である 置くに忍びず歸州方の説。 (二三)シ大四閥朝鮮料。金川館に (二三)シ大四閥朝鮮料。金川館に (一三)シ大四閥朝鮮料。金川館に 村本辰

一時列車にて競技、 ・ 大坂底海郷長、中島質範閣 ・ 大坂底海郷長、中島質範閣 ・ 中国地で議長等官氏を載の ・ 田巡へあり帝低控御の上川巡への ・ 日本では、 ・ 日本では、 ・ 日本では、 ・ 日本では ・ 日 新伝いと無いで解除長は十八日十二世紀

智量中央事務所前四智為中間分院十八日平前九四十五万年永安縣係 線路を枕に 首がころり

の加

西芸の町でお

3

中には何とか布住者の足止め策別地が附属。だといふ人もあります。勿論永道が居留地に対していると同場地でなく居留地ではがあります。の数設出來れば道路は立版なもの数設出來れば道路は立版なものをなく居留地在住者上め策のみでなく居留地在住者といふ見解を除る地が附属。だといふ見解を除る地が附属。だといふ見解を除る地が附属。でなくを強値といいてもませばられている。

前途は悲觀

しない

新聞人の自重を切望する

と長春戦歌全所義州戦野球戦は十七■午後四時十分よ■西公職は場に於いて熊本(球)武居(戦)戦に終め、戦場をに新義州先攻で開始に対して熊本(球)戦 新義州の追撃

返らず 大家 は 10 日本 10 日本

接戦をつぶけ 十七日西公園の球場で舉行

たしため策 一般ないのでは、 等いた人も これだらう、 考へればたるまい、 等いた人も これだらう、 考へればたるまい、 等いたもの これだらう、 考へればたるまい、 等いれど居 だもの、 だんや何も知ら互他地方にする。 かやつて見たいと思ったがこれが かかやつて見たいと思ったがこれが かやつて見たいと思ったがこれが かやつて見たいと思ったがこれが かやつて見たいと思ったがこれが かやつて見たいと思ったがこれが かっか かやつて見たいと思ったがこれが かっか かやつて見たいと思ったがこれが かっか かやつて見たいと思ったがこれが かが無い、 神臓へ来たい人まで二の足路がです、 政 の みどしたが しまる では の かん で です、 此 で なくなりまぜら、 これでは 機能です、 の の が ところが、 別れるやうに 様は しゅう に 様は です。 これでは 機能です。 これでは 機能です。 の の が ところが、 別れるやうに 様は いんまで これでは 機能です。 これでは 機能です。 これでは 機能です。 これでは 機能です。 の の が という に 様は いん で です。 説 の が と に 様に です。 これでは 機能です。 これでは 機能です。 これでは 機能です。 これでは 機能です。 これでは 機能でする いん という に 様に できない という に は は に ない という に ない という に ない という に は に ない という に ない これ に ない という に ない とい という に ない という に に ない という に ない とい という に ない といい という に ない といい と

一十日 遠陽座にて 大人無錢、難人學生十年後七時か を活嘴爲與會は三十月午後七時か 大人無錢、難人學生十年一後七時か 大人無錢、難人學生十年一後七時か 大人無錢、難人學生十年一人 小。五 大人無錢、難人學生十年一人 「太平

は、サイダー一本州銭をサバ銀の が みピールー本優米六十値を五十五 が みピールー本優米六十値を五十五 が みピールー本優米六十値を五十五 麥酒ごサイダ が表を るものと風味されてある できる あいました かがれ 同に泣きを入れて 総札下 が近く 関係

本月中に館下げを歌行する、、 ・ 本月中に館下げを歌行する、、 ・ 本月中に館下げを歌行する、、 ・ 本月中に館下げを歌行する、、 車馬賃値下 公主演

正白い間壁ですが指となる では、不影響が話も食器し

其の二下町も今まで

不受無の宜原ばかりぢやありま

戦者があり盛んにオテ

たら日本館以上の不思知で、肥富皆はもあららけれど女渉館と言つ

居留民曾長

紀藤養也氏

々々といつて見たつて

景気が立

つて母近まで七二戦線りの手機機

日大いにはすために選択をす との不況時代に充分に日重し

支那街の大恐慌 紅旗山に馬賊團現る

庭球選手權大會了る

慰安映畵會 岳風氏吟唱會

車夫の罷業

はれるならば難に総勝弁板、戦に 順用常事者は酸缺見學者の

るだけ多数の見際者の招乗に努め勿論であり、同時に此道場に出来 限り永久にこれを保有すべきは背の一大道場として日本の存す で、 で、 の一は内地に対する無職機嫌の のことなら順な實行して頂き度い っことなら順な實行して頂き度い が、 のことなら順な實行して頂き度い のである、昨年早大野球薬手が、 のである、昨年早大野球薬手が、 (三)と判明、開係者に見渡した 鞍

総別を以て発表された。主なる者を山脈確認の職師改革は十七日附 製鐵所員異動

縄工場長古江モ橋へ作彫工場鉄銀工場長を命ず連輪三郎へ 根心三郎△工作工場長へ載△動力水道工場長へ

岳風子演奏 備除て

の下に中部製西部駿が行これ。六 を枕上突如板にしまったがアレーッドにおいて森山、村上南圧都州 一見二十七、八の支那へがレールッドにおいて森山、村上南圧都州 一見二十七、八の支那へがレールの下に中部製西部駿が行これ。六 を枕上突如板にしまったがアレールを開放する。 達げた。取職べの結果指や無かけても及ばず首は弱いされ

三十分より減悪性において二十日 等海戦の後援にて十九日午後七町

三十分より演奏値において出すりは守備院において催されまり及び言ないで催されま吟及び言

一依り古い子撰説、墨工興館戦一子温泉で演奏すると

公安局總出動で 石

五分、際海道用地及び空間を視察・ 小七日午後二十三十

十 た線線車線子の影響は目野ましくでは会響に終了したが第一位を構造をはいいませんが

した

新手の最大 選したものとして世界が、近岸の野力に難し全体観点でする。 一十名、近岸殿事階等の帯を遊べて開覧器がの帯を遊べて開覧器がの帯をかれておいています。 一日を行表して小野運動を強べる。 は 「一日を代表して小野運動を強っています。」

の視察中華青年會員

等に出でた車夫浦も働かねば其日質金値ドげに憤慨して同盟休室の

十五日濱 各方面 地

脚は風景都に揺集して左当事項をでは十八月午後一

兩寮役員會

も見せ非様の説明を配付する を期する事は、旅順市のないらせる方法を取り、見順者の による戦闘が変を戦列し、

本のは、 本のは、 本のは、 本のは、 でパンドレで川上生選原一衆 でパンド投稿となり金ば投 が、な中等安・せしる。 一個新、空本のでのパンド投稿となり金ば投 が、な中等安・せしる。 でパンド投稿となり金ば投 をパンド投稿となり金ば投 をパンド投稿となり金ば投 をパンド投稿となり金ば投 をパンドは、 でのパンド投稿となり金ば投 をパンドは、 でのパンド投稿となり金ば投 をパンドは、 でのパンド投稿となり金ば投 をパンドは、 でのパンド投稿となり金ば投 をパンドは、 でのパンド投稿となり金ば投 をパンドは、 でのパンド投稿となり金ば投 をパンドして川上生選原一衆 派出所で 口論中急死

相関に於ける安米線系球大會は十十餘台の選ったが、用場テームは運動に於ける安米線系球大會は十十餘台の選っは炎素にもめげず元で記ったが職業安東チームは運動に於いて本溪游人に敗れて怨っを否んで退いた、當日の戦

洪水被害激甚 本溪州B×

管内の溺死者千八百名に達す

日より二十六日までの五日 資油準備書館は場合のため

圖書館休館

を 拉致す

幸田副官有任

練軍營から討伐隊出動

図調神省會 長瀬県機に一事になって

安奉線庭球大會

衛生・■する件▲規律と関する・十八日各所騰訪新任控抄の場合・「一大日子所騰訪新任控抄を持ち、「「一大」「「「「一大」「「「「一大」「「「一大」「「「一大」」「「一大」「「一大」」「「一大」」「「一大」

選手がら関す

開業實習

4. 查3

項から成る密約番を

の他一般凝生活に関する件件

故向井君に關する追憶の數々

で場敷地に就ても、官悪から網 を担い透陽始業以來、最も君を それい透陽始業以來、最も君を それい透陽始業以來、最も君を それい透陽始業以來、最も君を とれい透陽始業以來、最も君を を した事項で、大連移轉後の

の先生に

神化させたりしたのである 神化させたりしたのである 神化させたりしたのである 神化させたりしたのである

職婦のほは笑みさへもがシカヤに にはモウ少しだと しました。仕類にはモウ少しだと とものか毎日の一別或は一限五 一般の注射とシファ位的やテット も身體に巨應は無くつくづく悲観 しました。仕類にはモウ少しだと とものか毎日の一別或は一限五 にはモウツしだと とました。とい時間と経費の使用もメ にはモウツしだと といりである。 にはモウツしだと といりである。 にはモウツしだと といりである。 にはモウツしだと

產畜

一業界

の貢獻者

B

選絡を警覧の既放と無品の改善と 「職場だ、而して其就議心は單な 「職場でなく、反張元味して 「職場でなく、反張元味して 「職場の者であった、其場に尊重す でき無いに事数求の実質を有し、 でき無いに事数求の実質を有し、 でき無いに事故とする能 の既放より器とであった。その加工

満洲であり、且つ君自身が此方 を知何に難分すべきかにあつた 新した間葉は先進國に於て夙に 智狭濟の事項であるが、未だ畜 を記載の情勢たるかが知られぬ を記載を設けてあるが、まだ畜

遭難船客 の注意出

を見るに至ったのである を見るに至ったのである 訪ねて 新臺子を 鐵鎖支局

隆興の勢を示し 金額二萬三千八百九十圓七十銭である。簡易保険は殆んど住民である。簡易保険は殆んど住民である。簡易保険は殆んど住民 に関係から郵便貯金の方 時保護金二預けた方が和 時保護金二預けた方が和 に関係から郵便貯金の方

新興の地

患者が多く男子の病

関着を聴したが、総局医信からのの機信が興所の人妻に輩行を加へ一 事とした▲塵景郡三野頭地方でる者は現大洋五元の鬱金に麾す 婦女子はいづれる震ひ上つて居り出來事とあつて事済みとなったが 別は立止まつた。さすがにぎよつが行機がが呼止めたのである。

歌子の意見を聞いて見ると歌便局 見物かたと、各所を謝眼し新興新 だと在住民は何れも離朝たる元気のなが、電気もついた、剝黙子 同地の人々から忘れられずに居 月二十五日改めて

方を管下一般に酸率し之に從はざ

常局でも大いに関心に努めて居る

暗の中を二三歩後

ひ航海を継続する上戦も、人智は

江木さんの愛煙家であ

いの理光が、壁

加はつて、

横顔を描く

(六)

鰥に蛆の湧かぬ江 鐵相

ではないらしい。例の不戦解示のではないらしい。例の不動脈だけは游行の智器者も郷々によう更は福州から農められるといることは、何だか焼酸めいてゐる。

突流、異線に叫びが人への口か

お最初認びこんだ。

やがて人々は、選子と苅谷

「あなたは鰹田戲事ではありませ

おび末機相は、何

と布の浴衣に着換へ ・例によって眼尻と ・列によって眼尻と

を著する全く、その夜はジダくといひながら豪奢な草稿子に腰

像型大臣の四本だ。判任官の「月像型大臣の四本だ。判任官の「月」は中央のでもプロックを着るといるやり方だ。同時にまた典型的な過剰家らしい。報道省で使ふ石炭の買入しい。報道省で使ふ石炭の買入れまで自分自身でやる程だ。

いと、テョッと思さも

の存在は、一般で脱されると近れる。 の存在は、一般で脱される。 とは人 の存在は、一般で脱される。

「一つどうです……」
「一つどうです……」
「一つどうです……」
「一つごつ頭ねた薬器の(これは
「みに話を満りて江木さんは
「みに話を満りて江木さんは
「た。そしてペッとマッチをすつ
た。そしてペッとマッチをすつ
て火をつけた。
スと共に都屋に関ふ。だが、
スと共に都屋に関ふ。だが、
スと共に都屋に関る。だが、
スと共に都屋に関る。だが、
スと共に都屋に関る。だが、
スと共に都屋に関る。だが、
スと共に都屋に関る。だが、
スと共に都屋に関る。だが、
、水、とづマッチの時は 九の女中さん二人と、飯炊きの選 相も、その家庭生活は何となく淋経的には頗る軽々しい江木派 しさが見える。それは彼が男やも まことにそれは郷田微事に遠ひなかつた。 着田な館にはボライと腹壁が戯れ、脚には寒無風者のからは無難にも、 赤黒い血光が二

経田戦事は暗闇の中から自分の 経田戦事は暗闇の中から自分の ・ 一層書いたら

んはうとしたのう」だら

となると歌しく痛むばかりでなくになると歌して配を流し、気は間断なくれた。 となるべき紅門の関係のほとないのとないであるべき紅門の関係のほとないなくれば、

太別美小断子、非獲品) 現行所東 者の概書と確に一種を喰む(四 付る急き體驗の機表あり、痔疾に 付る急き體驗の機表あり、痔疾に 付る急き體驗の機表あり、痔疾に 付る急き體驗の機表あり、痔疾に 対験には多数の患者の治病とに於 対験には多数の患者の治病とに於 対験には多数の患者の治病とに於





剝がれた假面な はありませんよの刑事たちも 戶 伊藤幾久造畫 川亂步

何かしら物別ならぬ出來事が近づ たらぬ。その観れた鷺質はそこに ならぬ。その観れた鷺質はそこに か そつと歌の方へ身をよせた。 人々は互につなぎ合つてゐた手 ですか、

途中で出合ひはしま 照田競事はびつくりしたやうに消込んだ?てりや本書の事かわし 旧込んだ?そりや本當の事かね」「何?千家無限なこの隧道の中へ

知ると、彼々はきつと身を堅くし、数子はそれが分るやりな気がしたの間の中に置いてあるその人物が、楽して何人であるか、それを対ると、彼々はきつと身を堅くし 々に近づいて来 この隧道へ逃げこんだのなら途中で合ふ響だが……」 來たのだが……然し、 今さつき気がついて此方へ 触は知らんの触もあ

低道はありませんでしたか」



に続きてをは様で多くは極めて徐々 だけに触い時には苦痛もなく注意 を恐かねが或る程度に達するとを

「痔核はぢ疾の初期

のま、に流す方法である、それには有効な悪いにはって、 のがないのは残念を等いに良いものがないのは残念をできる。 現今では種々た辞疾患が高しいものがないのは残念をできまずに良いものものものものとなって、 現今では種々た辞疾患が高しいものがないのは残念をできまずに良いものものものと対象とは一時的効力を有いるのは何たり客つたりでは、 と対力とは代表的時寒とと明に知いるが、 は代表的時寒寒と開これるだけあって、 到底他の要 とは比較にならぬと云はれてゐるとは比較にならぬと云はれてゐる



情疾の治療法には切除、注射、性にという。 であるかは断定し得ない、要する にその病症によってどれが最良。 にその病症によってされが最良。 にその病症によって適當な方法を にその病症によって適當な方法を にその病症によって適當な方法を のまゝに治す方法である。それに のまゝに治す方法である。それに □苦痛を忍ぶ要なし さげた包みの家庭足袋の 一人づれる からなる 灯が句点

陈角·丸紅京都支店內, 協通



選後評

本までにお添りいたします。 の上レコードに吹込む筈になってるます。



(172

痔疾の因は不攝生と油斷

人のますし

合理的な手當で治る 必ずしも切除や態灼によらず

環法傳授料金五圓也

渴离

全治者遺状山積す

自分で治すことも可能である 特疾の治療といふと肛門の血管がある、傾然かといふと肛門の血管がある。 「はないないない」とは便通である。 □症狀の惡化を防げ

するのである、佐つて いる てあれば痔疾は吹して起らぬといるといふことが一番悪いのであってあって 大変のが毎日地間にしく振出されて 大変のが毎日地間にしく振出されて 大変のが毎日地間にしく振出されて 大変のが毎日地間にしく振出され (であっといると即うの通信力は限には批判が、体験になったりするものは、ままままで、では、これでは、ままままで、なったりするものは、ままままで、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、

三根眼科

話六四

學院

ヘルミチ

シャンデリア

福助足袋の 文字あかりの 機切る思ひに 色染まる しょうさん アスファ

神戸市英市立町三丁目出土入東京市海草區神吉町四十九山梨縣北互廳郡中田村 村運水 長平丘中栗古都宮坂夏牧石大近宮楠三石保古 福野よ井原猴外崎本木 島内藤本源條川坂野 寺 み作白樂川白/三一健北維勇助治二郎を 赫明で郎也子勝南及二三健北維勇助治二郎を

選外佳作(二十名、置時計一個宛) 東京市本所區橫綱町同愛病院

尼崎市外小田村金樂寺西福寺二 (賞金十圓)

阪中ゆかり殿

國福助足像行進曲決る 當選發表 ▲當選(賞金五十圓) 應系維數 七五三四篇

福助足袋行進曲

【當選歌】

阪中ゆかり氏作

米穀商 ② 志摩洋行 多少に拘らず御用命願上ます 自 大連市若狭町 電話【三二六八番

軟坐膏藥 優品良質

店的特連大 松島商店建材部 山縣通川 商 店

ます、凡ての建築材料店に

ニスは如何程經つても絶對

イント の品質

は多数の人々が出入す

米域人牌サ テンテイド 含んであるので

式していっとは脱れている。

人中大十歳流生産るは五五、

七十歳迄生態るは四二、

住宅の美化

た此の種の確物の特色である、そして此の墓性植物に見られない形脈上の異態と繋の美しさである。

兒を生んだ女に

容色は決して衰へぬ

宮養さへよければ

た今日に於て殊にお乳の出る頃は た今日に於て殊にお乳の出る頃は

真の美し

さが

らに膨脱性をに喜び述へられる原因にはいろ-

風呂を浴びなが

(E)

水寺の聚落へ D

秀朝と楊綱の中においテン を立て原中に寝そべつてるるのだ と云ったが、この山の低脱者は頭

に家を建たのだ、能か来て航域を 負の富豪部尚優にが響水寺の裏手 系を建たのだ、能か来て航域を

マートで愉快な鎖夏地になつたれが電談で鍛塗も来る機になりの家で過ごすべく登つて来た、の家で過ごすべく登つて来た、

多落場

のであるから人間は普通等へられて特分以上が七十歳以上迄生き残る 夏季に於ける子供の寢せ方

職へ行く際に内部から

ラヂオ英語講座

(大連放送局入月十二日午後七時放送)

(第八囘) Treat Your Time Well

(1)

It Will Pay You Back Many Times Over

If Time is money, as the old saying goes, how many are there who waste this precious gift! The

of its press campaign as announced on January 1 this year, will start a nation-wide campaign on May 1 for impressing the people with the need of better appreciation of this fleeting treasure. The grand climax will come on June 10, the annual Time Day.

Section 1 of the campaign will call for public contributions of slogans that wi'll emphasize the need of our making best use of Time. The slogan should

of our making best use of Time. The slogan should te snappy and bright; instead of, for instance, "Let's Keep the Correct Time" type, make it something like "Let Eve y Minu's Count."

PRIZES First Prize: ¥200 (one) Second Prizes: ¥20 (10) One slogan only must be written on a Government post card, although one contributor may send as many as he wishes. A post card with more than

大連市吉野町ニム

one slogan will be rejected.

大連商業學校 上村又一

て十歳位が普通 餘りにあつけない 人生僅か五十年では 五十歳適生きることを普通と考へ七十歳の事を古稀と云ひ之迄生き

○○七人で五十歳の女子の一郎六 會に活動してゐる者は通俗とか云ふのが當つてゐる。

ある、五十歳の女子六三、二九七が分る、女子になると倘更長命で

と、よく観感が





(E)

温は窓に山にぶつかつた、トン 原料の程標が見えた。やっと一原料の程標が見えた。やっと 上が解くなって来た。関密は一途 とが解くなって来た。関密は一途

とても静かだ

秋が近い

天帆高級納生瀬お使紙は

富印 の御用命は

歐マッサージ院 信會

いい 肺病全快解典を

海邊のキヤンプ

となって血液が多くなり、出 るのと同じ理である。 皆は

電話四六九二番

り三郎安卸並小

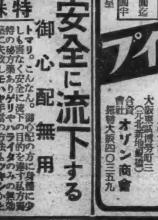
尚日社印列

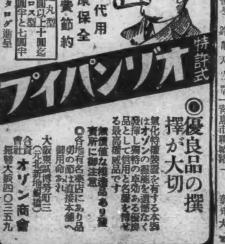
牛乳 なら大正牧い 小野町 九四八四番

長市が一丁目美通 日際群行

第10 支神服の海偏有日 電話三五

















通) 吉野 競通) 吉野 競





純粹無鉛:品質は勿論優秀…御愛用下さい

日粉の色が漆黒くなつたりし よく附く事はよく附いても、

▼美顔(煉)白粉の肌色も新に出來ました!

現代の婦人がのな化粧の要

■お化粧の手早さ

であるのは時間の不経常でも いまなさる一つはお化粧の手

お化粧

要點と

選ばれ

白粉…白色美顔水

ない、お化粧は先づ級活に言いるがみに適應したのが白さのお好みに適應したのが白む化粧に馴れないがでも、またお顔の生地の工会でお化粧に馴れないがでも、またお顔の生地の工会でお化粧に馴れない方でも、本音に劣

保ちもずつと良くなりま

をなっています。 をなっている。 をなっている。 では他が用美顔水)をよくす では他がある。 をでは、最も

顔に

研究からですが、この主要原 とれても最高の自粉さして推奨。

絶對に安心

元を重ねた結果、獨逸メル 多大の犠牲を捕ひ、

四来ました。「美顔」の白粉

側」の桃谷化粧品研究所で

日粉を造るからには

最は置れません。それで何品と良い原料が無ければ良い製

成らず製造には先づ原料を

满

H

會社製造の 獨逸メルク

めて

美顔」は品位に於て決して



主要原料が歐米品 化粧効果り立優つてゐる

これは粉白粉のお化粧下には勿論、水白粉の下にも用ひられる獨特の化粧下です。おられる獨特の化粧下です。お

美顔化粧下クリ

十分に現し婦人美を高める ぴつたりと 日本婦人に

のお化粧なごには極めてよ

をよく致しますか

り、お外出

の美を生々

甦らせ

です。最近の科学的 です。最近の科学的 です。最近の科学的 に若さ美

顔色のよく

ない方法

であります。因に「美顔」の白ではずつこ立隆つてゐるわけ (水白粉)

ものごして使はれてゐたや

▼桃谷化粧品研究所創製▲

か

な秀優

固煉美顏白智

化粧用美額水

淡紅色美顔水

同

肌紫

美顔おしろい下

白世

美顔化粧下の

の自物各種であります。後つによって造られるのが「美顔」

の一々も飽くまで

新様に欧米の優良品以上の 類に應じそれんと専門の原料 科學的製品…「美顔」の白粉類 りでなく

(深) 白粉) 美顏白粉(肌) (深) 白粉) 美顏白粉(肌) (深) 白粉) 美顏白粉(肌)

「周練自粉」 | 「「大阪」 | 「「大阪」 | 「「大阪」 | 「大阪」 | 「大

所に於ても無鉛百粉さして置

優良な自物さして断家の間に も推続され、内務省衛生試験

經験感想を募ります

▼肌色葵顔水に就て▲

明されてるます。 顔化粧下クリーム」は粉白粉

きつご皆様のお氣に召す

美額の新製品が

白粉下はごうかする三白粉がて保ちをよく致します。質のて保ちをよく致します。質のではなります。質の **美顔おしろい下**

もうお試しになりましたかい?

五つ出來ました

果は歐米の優良品以上です。

脂肪性の方法

年ばいの方

にも適切な自物

もありますが此の白粉下を使 機の御識是を得る事ご信じまて十分な美しさを現さない事 た使ひ心地のよい事は必ず皆 ▲お化粧の白さ

株上りの白さは如何にも品位 のある、混りけのない、純な 本常に美しい白さです。薄く 園り氣味のあるのなごがあつ ですが、白色美顔水のお化

微妙な肌色の作用により

生れつき色の白いやうな……

淑やかに満新なお化粧が出来ます

れの使ひ途に應じて優れた化

それぞ

今回、美顔」の新

ですが、多くは高價で不適當 でしたが、个度出來ました「美

品々は信川ある化粧品小間

しないこ信じます

必ず皆様の御満足を得るに違い

新發

賣

いのご見紛ふほごです。 ▲素顔美とお化粧

も消ね……除り白すぎずシンから色の白いやう

日くないのも自然にかくれ……

船のわる光

定價三十錢

を現す水白料ですが、用ひるのは水は満新に美しいお化粧美 かりでもをられません。それさて然う四六時中お化粧顔ば 水に備はつてるます。 と、出來ればお化粧ご同時! 新聞の美をも巻ひ、お化粧な て皮膚に生氣を與へ、澤を 素質は然う綺麗でなくて 見にますが

美質粉白

粉

色的

3

純光

大好評です!わけても

▲歐米品より夏い

本婦人の脱に合ひます。 際次 品は、風俗、智慎、體質の途 品は、風俗、智慎、體質の途 な職状婦人同きに造つてある また白色美顔水は歐米の高

非常な飲いを受けてをります!

▼「美龍」の「肌色」の美はまた格別▲

お化粧上手の若っ方々の間にも 別一色……の英額粉白だは

回れも草越せる科學的製品 有するこ共に、純粋無鉛、衛 生上經緯に安心なこうも中す 生上經緯に安心なこうも中す は定價三十銭、肌色の原染 は定價三十銭、肌色の関深は がら、色髭がわるいため美しさが髪にないやうながに生々さい髪にないやうながに生々さした美を、壁、らせる水白粉です。また後つて丈夫な方が 健康美を見せるお化粧にも、 また夜分のお化粧にも適しま 折角の若さ美しさは持ちな 白色美顔水の主要原料は、有 てゐる程で、 りも一段に優秀なものを使つ 名な獨逸メルク合社のものよ 日本婦人にぴつたり適するこ で、完全な自粉を造るには、完全な自粉を造るには、完全な自粉を造るには

品。製:的;學"科。る

肌色美顏

白色美顏

美顔クリー

同

美顔ユーマー

美颜粉白

とにきび美

肌色美顔白粉

肌色固炼美額白粉

同

桃谷化粧品研究所創製

の白粉は…純粋無鉛▲

ひますこそんな事がありませ

ん。その化粧効果の優れ、ま

あり機にお洒落のやうでも

頸に…美顔おしろ

錢

そして如何にも気が利か

淡紅色美顏

日焼け

先づ手入れ ごうすればよい 9,

だけしたがは先づ第一に皮膚 を養ひ整へる事が大切です。 良い手入れをして荒れが治れ は、自然続けた皮膚の色も点 洗頭には成るべく良質の洗粉を川ひ、静かにやわくくこお 洗砂になる事(洗粉は純良な 中性脂肪ご蛋白質ごを適度に 含む美顔洗粉なら珠に適切で す)次に夜お駿み前に美顔ク

荒れるのが普通ですか

こ、白粉の色ご皮膚

白粉の選定

続けしたがは背通の真白

11

他の白粉、こりわけ此頃評判 化粧には真白の白粉よりも肌 化粧には真白の白粉よりも肌

になつてるる肌色美顔水ですこそします。肌色の美顔から白いやうな美しい自然にかくれ少しも燃きらしい場がなく、キジから白いやうな美しい自さにお化粧が上りますし、同時にその美容成分の作用で、皮膚を美しく整へる力も優れてあるからです。 おりの美顔粉白粉になさいまったり適合には、やはりをおりひの場合には、やはりをおりひの場合には、やはりをおりています。

ドの利

行はざる時は酸

要とされ、おに関しては悲間種々の流跳を半み既に懸神常殿の激息も跳いてる之れが淘汰および勇退は飛航せる怒氣以副新並に一般後進者の総勢々徹底にす行き臨った一、二級権の老朽および富級校長が

中井(殿)三氏響)三氏響

タリー大地震に依る空観者観数はト鷲の公式変表によれば過艇のイト鷲の公式変表によれば過艇のイ 一千四百七十五名であると 死傷者千五百名

消防署員表彰

タンゼン罷り

連鎖街の錢湯、竣

上をまへに

上してゐるが、市中に數多存在す 意家派風呂の部分だけの工事を中 き家派風呂の部分だけの工事を中

常初はこの 常初はこの に で いればなら

コマ號は零時三十分識ケ浦飛行場の現代では、

出發準供

支那風呂 に在る家族風

窓中輸送を終へたプロムリー中間。 同見十九日優電消 タコマ獣の の仕切りをつけ男女用のものを代すの家族風呂を附談しこの礎それも帰営職では其の家族風呂に男女院と続工したが、一方所轄小陽子

開土語る

両級の老朽教員に 右に就いて沖鎖商店事務 連鎖商店側の談

教々としては発定より少くとも

た方針を非戦されてある た方針を非戦されてある。 た方針を非戦されてある。 た方針を非戦されてある。 た方針を非戦されてある。 た方針を非戦されてある。 鑁用的なに 交鮮人の共匪 大寶山襲擊 避難民績々ご龍井へ 支那官憲との交戦説傳はる

関が明はれ天蟹山を製雕せんとし バッテリー松山商業、山下・矢に支鮮人よりなる百餘名の共産黨 て恥跡職糸野つに同島特電十八日産』天饗山附近 先攻にて開始接収の末四A新二に

日本

る産

筍ケチャツ 水

プボ

額緣。

御用は心濟橋の常松

關東廳が行政整理を機會に

たが新進は拔擢

廣商快勝

干文 化 蕎

を揮

松山惜敗 對和歌山准決勝

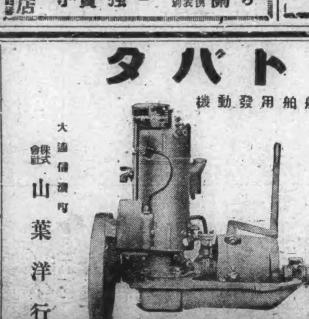
四人對一で

スポンヂ野球

に戦略を使した北原設策二信報道等職に 大工百名の繁館と次百名の等働者 は五百名の繁館と次百名の等働者 は五百名の繁館と次百名の等働者 がある。 大北原設策二信報道等職 がある。 大北原設策二信報道等職 がある。 大北原設策二信報道等職 がある。 大北原設策二信報道等職 がある。 大北原設策二信報道等職 に、 大田の等働者 (安里) 満磯旅館會社直営の五龍 (安里) 満磯旅館會社直営の五龍

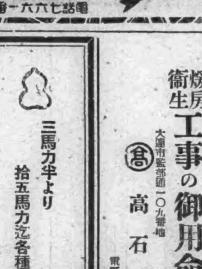
五龍背溫泉

で、保養館一人一日三金付金三週 一、保養館一人一日三金付金三週 一、定貨朝・圓二十銭、中宮一園 一、定貨朝・圓二十銭、中宮一園 一、保養館一人一日三金付金三週 高側に置受ます。動物消臭)共特別を関の消臭)共特別の場合は若便 保管確實 弊店の特色 貸出勉强 簡便なる



保中の党氏を召喚取職たる後の後に ・ 一本を説明しませの告覧人たる同社を長 ・ 上條前明氏は子後一時探波を離した ・ 一本を説明しまでの意思なき事を聴した。 ・ 一本を説明しまでの意思なき事を聴した。 ・ 一本を説明しません。 ・ 一本を説明となる。 ・ 一本を説明を記述される。 ・ 一本を記述される。 ・ 三信鐵爭議團





飛話三五〇二番へ

商

衛生工事の御用命は鮮は……餅屋へ

コリサ浸透療法 一度の塗布で効果判然 古松。醫院製劑部 大連市浪港市

一天満俱再び勝ちを制すか 決勝戦三囘迄の成績 點をおさ

出、演漫に依るスタイズは

裏では、大変のの国界により、表表のの国界により、、表表のの国界により、、表表のの国界によるが、、表表のの世界によるが、、表表のの世界によったが、表示を表示を表示となったが、表示を表示というが、。 一般の 大変に 大き 一般の 一般の 大き 一般の 一般の 大き 一般の 一般の 一般の 大き 一般の

やッと。タ

失に依る得識多く些

コマ

と語ればゲッティ機闘士は語を次

は出発準備だ

横濱から霞ケ浦へ飛ぶ

カ女混浴の家族風

ラ中尉の不誠意に地元憤慨

本日時九月七日 A場所大連 所もあるやりだが我々としれ行選延についてはいろ!

全洲州教式経済派号権大會を開催 九月 七日大連で行ふ

込締切八月三十一日限り 4参加 村油州體育協會宛

が、今度のも男女用を別々にし長時代から冒朗してゐたことだ家族風呂を許可せぬことは前署

志岐保安主 一談

引續き取調べ

なった、乾氏等の間分決定については種々機能な関係があつて取職 が順職に進んでもなは一週間位は かんるものと見られる。なほ氏に のである。なほ氏に

東京十九日愛電酒」
・ 東京十九日愛電酒」
・ 東京十九日愛電酒」
・ 東京十九日愛電酒」
・ 東京十九日愛電酒」
・ 京和郷 | 「東京十九日愛電酒」
・ 京十九日愛電酒」
・ 京和郷 | 「東京十九日愛電酒」
・ 京和郷 | 「東京・京和郷 | 「東京・京和 | 沙皮

行

のところ被告総護人の都合に依の公判は九月一日から開廷の漢 【東京十九日殿電通】山 一四日、二十七日の四日間に 山梨事件公判 合 資 會 社 **德 洋** 大連高濃町六一番地 電話2.19/9世

は、勿能ペースコーチにも責任の で、勿能ペースコーチにも責任のを強いなりが成れている。 は、ないので、力をも見ず本

日としては無理からのとだがあき ちめられな得際である本第二回を 一で誘続は田左震機く飛練、三輪

上の合理化

飲まずに治る

流選手の總服ある岩瀬投手のアが出そうになったが、堂々たる

00

東京風菓子謹製



牙ラカン た氣分は 御持合せの舊型品と新品との交換開始 蕃音器 の若返り から 開 最健 適强

荷 WIND THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PARTY

の 大三商金

全 島谷汽船」出帆 船城會社

こんしん 按いに しん 接い

南京雖

ス加市美濃町二五電六六ハリ灸マツサージあんぶ 辨天堂事風日

滿洲總代理店

蓄音器店

大選響器

市伊

二商會

W)

毎の四

三八

木貞

建一 重作

兩洲總代理店 野 元

しません

distributors for China: MUSTARD & Co. Ltd.

ろしい敵

軍手現金卸賣

かるはい小兄の恐

五歳以下の幼兒死亡者の二割五分は痢

疾に依ると報告されてゐます

媒介者であ

蝿はこ

てかよわ

薬精